

## 平成 19 年度 事業報告

(自平成 19 年 4 月 1 日～至平成 20 年 3 月 31 日)

政府が平成 19 年 12 月に発表した「平成 19 年度の経済動向及び平成 20 年度の経済見通し」によると、「景気は一部に弱さが見られるものの、回復している。」とのことであり、電気関連分野の産業界でもこの回復基調はおおむね同様と見受けられる。

しかしながら電気学会を取り巻く事業環境は依然として厳しく、会員数の減少傾向は継続していることから、会員の会員による会員のための学会を念頭に、会員の方々の様々な活動に対する快適な場を提供するよう努めてきた。

特に、今年度は新公益法人制度を視野に入れ、公益性と社会貢献を明確にした事業運営に留意しつつ、昨年度策定した「中長期ビジョン」のマスタープランを受けて、具体化のためのアクションプランの策定に重点的に取り組み、その一環である学術情報システムの一部を「電気学会電子図書館」として運用開始することができた。また、将来を担う電気技術者の育成や、広く社会へ電気技術の重要性を訴える社会啓発活動も着実に実行してきた。

平成 19 年度の事業計画の実施概要は以下の通りであった。

### 1. 相互研鑽（ピアレビュー）の推進：学会活動の更なる活性化を目指した諸活動

- 1) 部門活動のさらなる展開：学会活動の中核を担う部門活動は、年度当初にセンサ・マイクロマシン（E）準部門を部門昇格させ、活発なスタートを切った。論文誌の発行、研究調査活動、研究会活動、部門大会の開催などの各事業については、部門毎の特色を生かした上で部門全体の事業収支が健全となるような自律的経営を展開した。また、複数部門や他学会との専門委員会合同設置を可能とするとともに、NEDO 調査事業「省エネルギー技術戦略 2007 の評価ならびに提案」を受託するなど、社会ニーズ・技術ニーズの観点から広い視野での問題提起・テーマ創造に結びつく活動を行った。
- 2) 支部活動のさらなる展開：支部における学会活動においては地域に密着した事業を展開し、技術交流や技術研鑽の場の提供を通じ会員サービスに努めた。サイエンスボランティアに代表される小中学生を対象とした理科教育への協力、支部・支所活動による地域における学生員委員活動、講演会、講習会、見学会、研究会、冠講座などを実施した。こうした活動の一部は科学研究費補助金、寄付金の活用や IEEJ プロフェッショナルの協力を得た。
- 3) 国際活動の積極的推進：7 月に香港で開催した「ICEE（電気技術国際会議）2007」の共同主催と参

加、2008 年沖縄大会の準備に加えて、B 部門の「タイ王立工学会（ETI）との合同シンポジウム」（11 月）、C 部門の「CEC/EEE（電子商取引および企業情報システムの技術とその応用に関する国際会議）2007」（7 月）開催など、多様な形式での国際交流を推進した。また部門主催国際会議推進のため部門主催国際会議の決算を当該部門に繰り入れる「部門国際活動資金」制度を設置した。あわせて、英文 HP の充実や、国際会議開催マニュアルの整備も推進中である。

- 4) 電気規格調査会の着実な活動推進：電気規格調査会活性化方策について、規格標準化審議組織の改革（政策委員会の体制強化、部会の再編成）や、新分野・新技術への取組み強化（情報収集の充実、新分野立上げ委員会の設置）からなるアクションプランを策定し推進した。また、広報活動の充実（WEB・会誌等による情報公開の充実、規格の講習会・説明会の開催）をはかった。また電気規格調査会活動により、平成 19 年度経済産業省産業技術環境局長表彰（国際標準化貢献者）を 3 名、IEC1906 賞を 4 名が受賞した。
  - 5) 技術者倫理の恒常的活動の推進：理事会の下に常置の「倫理委員会（委員長：川村 隆 元会長）」を設置し、普及啓発活動や規程類の整備などを開始した。20 年 3 月に全国大会シンポジウムを開催し、倫理委員会の活動を周知するとともに、電気学会内外の活動で想定される事例をとりあげて討論を行った。また、12 学協会が構成する技術倫理協議会へ参加し、意見交換や情報収集に努めた。
- ### 2. 情報発信の推進：学会のステータス向上を図った内外への情報発信
- 1) 電気学会論文誌の発行基本方針：隔月発行の共通英文論文誌と部門誌の協調をはかるとともに、電子投稿・査読システムを全部門と共通英文論文誌へ適用拡大した。また、J-STAGE 上で公開中の電子ジャーナルについて、認証・課金システムを運用開始し、毎号冊子体と同時公開とした。なお、この「共通英文論文誌」が SCI（引用文献検索データベース）登録された。
  - 2) 学会発行のドキュメント類のアーカイブ化の検討：学会が発行する大会論文集・研究会資料・技術報告等のドキュメント類を順次電子蓄積・検索できるよう「学術情報システム」を構築してきたが、一部を「電気学会電子図書館」として H 19 年 10 月よ

りオープンし、新刊の技術報告などを主にオンデマンド出版を開始した。今後アーカイブの拡大を図るとともに、アーカイブ化を容易にするため「研究会論文投稿システム」を開発中である。また、情報発信・提供システムとして、「メールマガジン・メーリングリスト」を構築し運用開始した。

- 3) 広報活動の推進：電気学会の活動をタイムリーに分かり易く社会へ広報するため「広報委員会（委員長：総務企画副会長）」にて電気学会広報基本方針を策定するとともに、19年度の重点実施項目としてイベント開催時の広報とメールマガジンの活用をとりあげ着実に実施した。
  - 4) 創立120周年記念事業：120周年記念事業準備会にて、記念事業として学会誌特集号・記念シンポジウム開催などを決定した。また、記念事業の一環として「電気技術の顕彰制度」を創設し、第1回顕彰に向けて候補の精査などの諸準備を実施した。
3. 人材育成の推進：電気分野の技術者を育成する教育支援事業の推進
- 1) 技術者教育の拡大推進：技術者教育委員会の下に「教育支援部会」を新たに設置し、「電気法規・電気施設管理」講師養成講座を開催するとともに、高等教育機関への「電気学会寄附講義」の検討を開始した。また、技術者教育委員会としてH20年全国大会において技術者教育に関する取り組みについてシンポジウムを開催した。
  - 2) 継続教育実行部会の活動：「中核・中小企業向け電気技術者教育事業」を検討してきたが、H20年度より事業開始の見込みを得た。合わせて「技術者資格制度」の検討を開始した。また、電子情報通信学会および情報処理学会と共同して「継続教育履修記録管理システム」の試験運用を実施中であり、日本技術士会とは相互協力につき定例的に意見交換を実施している。
  - 3) JABEE認定審査事業：3分野において着実に認定審査を実施した他、審査員養成のための講習会を実施し、53名の参加を得た。
  - 4) 若手会員の活躍の場：研究経営会議の下に学生会員WG・企業若手会員WGを設置し、若手会員の立場から電気学会活動に対する意見希望等を整理し、提案すべく検討を推進した。
4. 社会への貢献と電気技術への理解活動の推進：社会貢献と社会啓発の積極推進
- 1) 公益社団法人に向けて：平成20年12月1日に新公益法人制度が施行されると5年以内に「公益社団法人」移行の認定を得る必要があるため、公益性・社会貢献を明確にした事業運営を行った。日本工学会を通じて政府への働きかけや情報収集を行うとともに、経営戦略会議の下に対応委員会を設置し、新定

款の素案検討などの準備を開始した。

- 2) IEEJプロフェッショナル制度の定着：本制度の資格認定者数は100名に上り、茨城大での冠講座や都立産業技術研究所との連携セミナー講師、武蔵村山市中学校理科授業の支援、エネルギー利用技術作品コンテスト審査員など幅広い活動を実施した。
  - 3) 一般社会向け公開シンポジウムの実施：平成19年3月実施の「電気はどうやって運ばれる」をベースとして、12月8日福岡にて「大停電を防ぐ技術」を企画、実施した。さらに平成20年4月1日には「CO2を減らすには」を東京にて開催し、首都圏以外の開催も含めて年2回のペースを維持する予定である。
  - 4) 社会のニーズをとらえた出版推進：小中学生向けの「親子で学ぼう電気の自由研究」、多分野にわたる最適化手法に関する「メタヒューリスティックと応用」など、7点の新刊書を発行するとともに、英文教科書や大学の基礎共通科目に適合した「新教科書」の企画を計画中である。また、電気工学ハンドブックの改定について検討を開始した。
  - 5) 卓越技術DBの公開：日本の電気電子・情報関連の卓越技術データベース構築を電気系5学会と国立情報科学研究所が協同して平成15年度より推進してきたが、昨年11月より暫定的な一般公開を開始した。
5. 学会組織・運営基盤の強化：学会活動を支える学会運営基盤の強化・拡充
- 1) 「経営戦略会議」の機能向上：学会事業の経営戦略に関わる案件を集中審議し、執行案件は各会議体で審議の上理事会承認するという運営が定着した。今年度は、マスタープランを展開したアクションプランの策定や、事務所移転の検討、中核・中小企業向け電気技術者教育事業などを審議した。
  - 2) アクションプランの策定：昨年度策定した「中長期ビジョン」のマスタープランを具体的実行計画に移行するため、実施中の施策に加えて新たな「アクションプラン」を策定し、その一部は実施に移した。
  - 3) 事業維持員会員増員キャンペーン：会員サービス改善WGの検討結果に基づき、サービスの周知とあわせてダイレクトメール送付や大口会員に対する役員訪問により会員口数増加活動を実施した結果、平成20年1月末までに74口の増口を得た。
  - 4) 「フェロー制度」の制定と展開：平成18年7月より制度の運用を開始し、今年度は第1回フェロー審査委員会にて候補者を選定した。今後理事会・評議会を経て認定される予定である。
  - 5) 寄付金募集の継続と活用：今年度も継続して寄付金を募集し、使用目的指定項目として120周年記念事業資金を追加した。また、寄付金を活用して「電気

学会を取り巻く環境調査」や「東京支部冠講座」を実施するなど有効に活用した。

- 6) 「男女共同参画推進特別委員会（委員長：中川聡子 国土交通省常勤委員）」の活動：学会活動の活性化に資する示唆や広く社会へ改善提言できるよう多角的な検討を実施した。男女共同参画の現状に関する企業・大学等へのアンケート実施のほか、内閣府チャレンジキャンペーンへ共催団体として加盟し、同WEBに電気学会の紹介とメッセージを掲載した。
- 7) 著作権管理委員会の設置：電気学会が保有する著作権に関わる事項の審議・検討を行う常置委員会を設置し、問題発生時の対応策の検討・著作権規程の変更検討などを行うこととした。また、技術会合開催規程を改定し、共催技術会合等における著作権の明確化をはかった。
- 8) 広範な学会活動の推進：電気・情報関連学会連絡協議会・日本機械学会など関連学会や、日本工学会・日本技術士会などの関係団体と定期的な交流の場をつくり、若年層の工学系離れ対策や工学系学会の社会的地位向上を目指した「社会啓発活動」などに関する協調のための意見交換を推進した。
- また、日本学術会議会員と電気系5学会の会長とで連携のあり方について意見交換を実施した。

## 6. 主要会議の開催状況

### (1) 第95回通常総会

開催日	場所	出席者数	議決事項
H19.5.25	都市センターホテル	代議員数123名中83名（うち委任状44名）	平成18年度事業報告・収支決算報告・監査報告、平成19年度事業計画案・収支予算案、役員ならびに評議員の選出、定款の変更

### (2) 平成18年度評議員会

開催日	場所	出席者数	評議事項
H19.4.18	グラントヒル市ヶ谷	評議員数54名中54名（うち委任状40名）	平成18年度事業報告・収支決算報告・監査報告、平成19年度事業計画案・収支予算案、役員ならびに評議員の選出、定款の変更、名誉員の推薦、表彰受賞者

### (3) 理事会

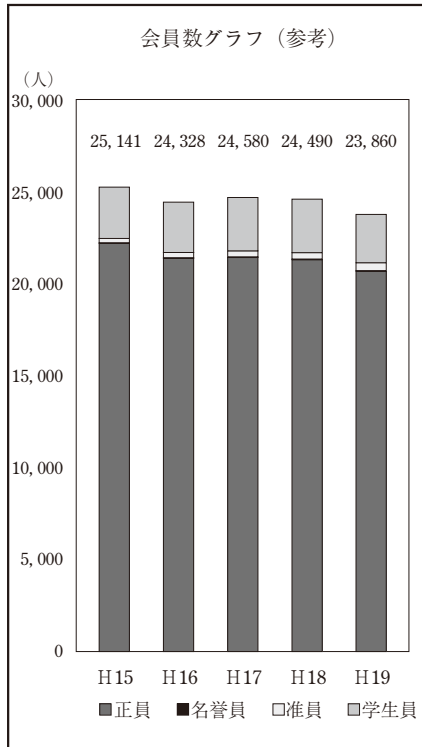
開催日	審議議案	審議結果	承認議案
平成18年度第6回 H19.4.25	1. 技術者倫理検討委員会答申（案）について 2. 平成18年度収支決算報告 3. 電気学会中長期ビジョンの策定 4. E準部門の部門への昇格	一部修正承認 承認 一部修正承認 承認	1. 平成18年度事業報告案 2. 細則の改正 3. 準部門の部門への昇格等に係る規程類の改正 4. 部門役員の決定等 5. 定款の変更・細則の改正 6. 個人情報保護規程の制定 7. 平成19年度表彰受賞者の決定について 8. 男女共同参画推進特別委員会の設置 9. IEEJ プロフェッショナルおよびパートナーの認定 10. 学術情報システム構築の導入・運営費用 11. 事業維持員代表評議員の交代 12. 事務局長の交代 13. 会員入（退）会の承認

開催日	審議議案	審議結果	承認議案
平成19年度第1回 H19.5.25	1. 平成19年度事業の進め方 2. 倫理委員会の設置	承認 一部修正承認	1. ICIEE2008 実行委員会組織体制の変更 2. 技術会合開催規程の制定 3. 著作権管理委員会運営要項の制定
第2回 H19.7.25	1. 平成18年度ご寄付金の受け入れについて 2. 平成17年度・18年度ご寄付金を活用した平成19年度活動活性化追加事業に関する総務会議からのご提案 3. 120周年記念事業準備会について	承認 承認 承認	1. 表彰関係規程類の改正 2. 国際活動委員会運営要綱の改正 3. 国際活動委員会委員長の再任 4. 倫理委員会設置趣意書の修正 5. 事業維持員代表評議員の交代 6. 会員入会・退会の承認・報告
第3回 H19.10.10			1. 平成20年度本部役員等の選出スケジュール 2. 定款変更に伴う本部理事の選任手続き等の見直し 3. 平成20年度表彰有権投票者の選定 4. 第96回通常総会開催要項および特別講演演題募集 5. 顕彰規程の制定 6. 平成19年度上級会員の認定 7. IEEJ プロフェッショナル資格認定 8. 平成17年度・18年度ご寄付金活用による活動活性化追加事業の実施報告及び収支報告 9. 平成20年度年会費請求時に合わせたご寄付金の募集継続 10. 調査・規程6（特許法公知規定に対する論文等の発表証明規程）の改正について 11. 電気学会平成19年度受託事業：NEDO 調査事業「省エネルギー技術戦略2007」の評価ならびに提案 12. ICIEE2008 推進体制 13. 会員入会・退会の承認・報告
第4回 H19.12.5	1. 中核・中小企業向け電気技術者教育事業について 2. 事務所移転について 3. 平成20年度役員候補者の選定について 4. 第96回通常総会「特別講演」講演者・演題（案）について	承認 継続 承認 継続	1. 細則の改正について 2. 他学協会との調査専門委員会の合同設置ならびに複数の技術委員会に関わる調査専門委員会の設置に関わる規程の見直しについて 3. 平成17年度・18年度ご寄付金活用による活動活性化追加事業の実施活動報告及び収支報告 4. 事業維持員代表評議員の交代 5. 会員入会・退会の承認・報告
第5回 H20.3.5	1. 平成19年度事業報告（案）および平成20年度事業計画（案） 2. 平成20年度予算（案）	一部修正承認 承認	1. 平成20年度役員等の選出 2. 名誉員の推薦 3. 電気工学ハンドブック7版の出版に関する答申案 4. 会計規程一部改正および国際会議規程細目一部改正とそれに伴う申し合わせの制定 5. 事業維持員代表評議会メンバーの交代 6. 会員入会・退会の承認・報告

## 1. 会 員

### (1) 年度別会員数

項目	正員	名誉員	准員	学生員	合計
H18	21,213	36	346	2,895	24,490
H19	20,713	37	371	2,739	23,860



### (2) 事業維持員の異動

	社数	口数		社数	口数
入会	9	9	口数増加		17
退会	17	-28	口数減少		-20
			期末現在	463	3,260

### (3) 期末支部別会員数

	正員	名誉員	准員	学生員	合計
北海道支部	360	0	6	74	440
東北〃	851	3	15	128	997
東京〃	10,653	22	171	1,102	11,948
東海〃	2,846	5	50	353	3,254
北陸〃	527	0	17	75	619
関西〃	3,021	6	36	344	3,407
中国〃	767	0	38	135	940
四国〃	353	0	15	119	487
九州〃	1,335	1	23	409	1,768
合 計	20,713	37	371	2,739	23,860

### (4) 期末部門別会員数 (登録数)

	正員	名誉員	准員	学生員	合計
A 部門	3,020	4	58	480	3,562
B 部門	7,993	17	108	788	8,906
C 部門	4,223	9	80	510	4,822
D 部門	5,449	5	94	763	6,311
E 準部門	1,361	1	20	211	1,593
合 計	22,046	36	360	2,752	25,194

※複数部門登録者の重複を含む

## 2. 平成 20 年度 役員

平成 20 年 5 月の通常総会で退任および新規役員は次の通りである。

(1) 本部役員 (部門長・支部長は (2) 部門および支部役員を参照ください)

[平成 19 年度退任役員]

会 長：仁田旦三 (電力中央研究所)

会長代理：田井一郎 (東 芝)

副 会 長

(総務企画)：内藤雄順 (中部電力)

(会 計)：片岡和久 (東京電力)

(編 修)：大木義路 (早稲田大学)

(研究経営)：石井 勝 (東京大学)

総務企画理事：竹中章二 (東 芝)

会計理事：加藤有一 (関西電力)

編修理事：平田廣則 (千葉大学)

研究経営理事：山極時生 (日本 AE パワーシステムズ)

監 事：福永定夫 (ジェイ・パワーシステムズ)

[平成 20 年度新規役員]

定款細則に基づき昇格、重任および改選された方は、アンダーラインで示す。

理 事：田井一郎 (東 芝)

同：松瀬貢規 (明治大学)

同：竹中章二 (東 芝)

同：加藤有一 (関西電力)

同：平田廣則 (千葉大学)

同：山極時生 (日本 AE パワーシステムズ)

同：山田敏雄 (東京電力)

同：松浦昌則 (中部電力)

同：松村年郎 (名古屋大学)

同：大西公平 (慶應義塾大学)

専務理事：島田敏男 (電気学会)

A 部門長：湯本雅恵 (武蔵工業大学)

B 部門長：栗原郁夫 (電力中央研究所)

C 部門長：栗原雅幸 (電力中央研究所)

D 部門長：堀 洋一 (東京大学)

E 部門長：杉山 進 (立命館大学)

北海道支部長：本間利久 (北海道大学)

東北支部長：森下和夫 (東北電力)

東京支部長：日高邦彦 (東京大学)

東海支部長：田中孝明 (中部電力)

北陸支部長：久和 進 (北陸電力)

関西支部長：河崎善一郎 (大阪大学)

中国支部長：熊谷 鋭 (中国電力)

四国支部長：藤井雅治 (愛媛大学)

九州支部長：福永博俊 (長崎大学)

監 事：眞部利應 (九州電力)

同：木村人司 (ビスキャス)

(2) 部門および支部役員

平成 20 年度改選された方は、アンダーラインで示す。また、支部役員で \*印は支部長推薦の支部協議員、△印は支所長を示す。

◎部門役員

A 部門

部 門 長：湯本雅恵 (武蔵工業大学)

編 修 長：原 雅則 (九州電力)

副部門長：福永 香 (情報通信研究機構)

同：金子双男 (新潟大学)

総務企画担当：高橋 享 (ビスキャス)

同：村田雄一郎 (三菱電機)

会計担当：小島啓明 (日立製作所)

同：内田克己 (中部電力)

編修担当：上杉喜彦 (金沢大学)

同：高橋紹大 (電力中央研究所)

研究経営担当：石山和志 (東北大学)

同：清水敏夫 (東 芝)

監 事：伊藤晴雄 (千葉工業大学)

同：松本隆宇 (静岡大学)

B 部門

部 門 長：栗原郁夫 (電力中央研究所)

副部門長：高橋則雄（岡山大学）  
同：原口芳徳（東京電力）  
総務企画担当：福井伸太（三菱電機）  
同：澄川俊雄（東芝）  
会計担当：福井千尋（日立製作所）  
同：下廣大輔（中部電力）  
編修担当：森啓之（明治大学）  
同：松本聡（芝浦工業大学）  
研究経営担当：三瓶雅俊（電源開発）  
同：三谷康範（九州工業大学）  
広報・国際化担当：荒井純一（工学院大学）  
監事：白銀隆之（関西電力）  
同：廣瀬正幸（住友電気工業）

#### C 部門

部門長：栗原雅幸（電力中央研究所）  
副部門長：花崎泉（東京電機大学）  
同：尾崎禎彦（三菱電機）  
総務企画担当：山田勇（富士通研究所）  
同：沼野井武夫（東京電力）  
会計担当：赤津雅晴（日立製作所）  
同：森直子（日本電気）  
編修担当：神保泰彦（東京大学）  
同：中島慶人（電力中央研究所）  
研究経営担当：佐伯勝敏（日本大学）  
同：岸野文徳（東芝）  
広報・情報化担当：吉江修（早稲田大学）  
監事：兵庫明（東京理科大学）  
同：近藤史郎（富士電機アドバンステクノロジー）

#### D 部門

部門長：堀洋一（東京大学）  
編修長：林洋一（青山学院大学）  
副部門長：清水敏久（首都大学東京）

同：玉井伸三（東芝三菱電機産業システム）  
総務企画担当：竹下隆晴（名古屋工業大学）  
同：西田保幸（日本大学）  
会計担当：小山正人（三菱電機）  
同：吉野輝雄（東芝三菱電機産業システム）  
編修広報担当：山下隆司（NTTファシリティーズ）  
同：三木一郎（明治大学）  
研究経営担当：松井幹彦（東京工芸大学）  
同：寺谷達夫（トヨタ自動車）  
国際化推進担当：引原隆士（京都大学）  
監事：中村雅憲（東洋電機製造）  
同：藤田光悦（富士電機機器制御）

#### E 部門

部門長：杉山進（立命館大学）  
副部門長：羽根一博（東北大学）  
同：安藤繁（東京大学）  
総務企画担当：篠田裕之（東京大学）  
同：鳥山寿之（立命館大学）  
会計担当：大場正利（オムロン）  
同：高橋幸郎（埼玉大学）  
編修担当：式田光宏（名古屋大学）  
同：土屋智由（京都大学）  
研究経営担当：川原伸章（デンソー）  
同：前中一介（兵庫県立大学）  
監事：伊藤善孝（アイスフエトコム）  
同：室英夫（千葉工業大学）

#### ◎支部役員

##### 北海道支部

支部長：本間利久（北海道大学）  
総務企画幹事：菅原広剛（北海道大学）  
同：福島知之（北海道電力）

会計幹事：野口聡（北海道大学）  
同：南雲恵介（北海道電力）  
協議員：阿部幹司（北海道電力）  
同：北裕幸（北海道大学）  
同：高橋宜久（新日本製鐵）  
同：村田英司（王子製紙）  
同：村田年昭（北見工業大学）  
同：青柳学（室蘭工業大学）  
同：岡本英治（東海大学）  
同：里城義文（北海道旅客鉄道）  
同：下妻光夫（北海道工業大学）  
同：土田義之（旭川工業高等専門学校）

##### 東北支部

支部長：森下和夫（東北電力）  
総務企画幹事：八木誠（東北電力）  
同：小田川裕之（東北大学）

会計幹事：中瀬博之（東北大学）  
同：記野秀一（東北電力）  
協議員：大山隆一（東北電力）  
同：坂田一壽（ユアテック）  
同：櫻庭政夫（東北大学）  
同：△佐藤正志（秋田大学）  
同：佐藤康（東日本旅客鉄道）  
同：△藤原民也（岩手大学）  
同：△南谷靖史（山形大学）  
同：阿部俊三（東北工業大学）  
同：石川和己（東北学院大学）  
同：△上田剛（日本大学）  
同：△川又憲（八戸工業大学）  
同：芳賀仁（仙台電波工業高等専門学校）  
同：藤原民也（岩手大学）  
同：矢萩保雄（東北電力）  
同：山口正洋（東北大学）

##### 東京支部

支部長：日高邦彦（東京大学）  
総務企画幹事：高山晴行（東芝）  
同：江川正尚（東京電力）

会計幹事：大山一浩（日立製作所）  
 同：合田 豊（電力中央研究所）  
 協議員：荒井純一（工学院大学）  
 同：△泉 隆（日本大学）  
 同：一瀬 中（電力中央研究所）  
 同：井上修和（三菱電線工業）  
 同：△入江晃亘（宇都宮大学）  
 同：△江間 敏（沼津工業高等専門学校）  
 同：大浦一隆（東京電力）  
 同：北村博益（明電舎）  
 同：熊野照久（明治大学）  
 同：△小林正典（茨城大学）  
 同：△斉藤幸典（山梨大学）  
 同：佐伯憲一（新日本製鐵）  
 同：\* 鷹野一朗（工学院大学）  
 同：△高橋明遠（日本工業大学）  
 同：高橋宏治（東京工業大学）  
 同：秦 広（鉄道総合技術研究所）  
 同：△森 啓之（明治大学）  
 同：森原昭三（富士通）  
 同：蘆立修一（東京電力）  
 同：大野 健（富士電機システムズ）  
 同：△加藤景三（新潟大学）  
 同：後藤田信広（日立製作所）  
 同：△小林春夫（群馬大学）  
 同：小林正和（早稲田大学）  
 同：榊原高明（東 芝）  
 同：須藤剛志（三菱電機）  
 同：\* 中野誠彦（慶應義塾大学）  
 同：野阪直人（電源開発）  
 同：藤井康正（東京大学）  
 同：\* 藤森成一（東海大学）  
 同：吉田俊哉（東京電機大学）  
 同：吉富慶司（フジクラ）  
 東海支部  
 支部長：田中孝明（中部電力）

総務企画幹事：野中克雅（中部電力）  
 同：大野哲靖（名古屋大学）  
 会計幹事：佐々木浩一（名古屋大学）  
 同：安井晋示（名古屋工業大学）  
 協議員：石子雅康（豊田中央研究所）  
 同：岩崎政彦（三菱電機）  
 同：鵜飼裕之（名古屋工業大学）  
 同：大澤幸造（長野工業高等専門学校）  
 同：上村喜一（信州大学）  
 同：河村博年（神鋼電機）  
 同：関谷昌久（大同工業大学）  
 同：長尾雅行（豊橋技術科学大学）  
 同：松本吉弘（富士電機機器制御）  
 同：松山 彰（中部電力）  
 同：宮川利之（愛知電機）  
 同：田中賢治（日本ガイシ）  
 同：豊田浩孝（名古屋大学）  
 同：東山雅一（東 芝）  
 同：平野哲夫（デンソー）  
 同：廣塚 功（中部大学）  
 同：村瀬 洋（愛知工業大学）  
 同：吉田弘樹（岐阜大学）  
 北陸支部  
 支部長：久和 進（北陸電力）  
 総務企画幹事：廣瀬勝一（福井大学）  
 同：上浩一郎（北陸電力）  
 会計幹事：石丸雅章（北陸電力）  
 同：池田慎治（富山工業高等専門学校）  
 協議員：伊藤弘昭（富山大学）  
 同：香林利男（金沢工業高等専門学校）  
 同：鳥 和男（金沢工業大学）  
 同：鷹野宗人（関西電力）  
 同：前田初志（北陸電力）

同：松本和憲（富山県立大学）  
 同：王 栄龍（福井大学）  
 同：川本 昂（福井工業高等専門学校）  
 同：上町俊幸（石川工業高等専門学校）  
 同：岸野正剛（福井工業大学）  
 同：滑川 徹（金沢大学）  
 同：福光 浩（北陸電力）  
 関西支部  
 支部長：河崎善一郎（大阪大学）  
 総務企画幹事：竹野裕正（神戸大学）  
 同：伊瀬敏史（大阪大学）  
 会計幹事：伊藤秀隆（関西大学）  
 同：渡辺 勝（関西電力）  
 協議員：荻原義也（日新電機）  
 同：奥田浩司（ダイヘン）  
 同：熊野大司郎（西日本旅客鉄道）  
 同：小西啓治（大阪府立大学）  
 同：佐久間新（富士電機システムズ）  
 同：但見収司（関西電力）  
 同：西村博明（大阪大学）  
 同：藤井治久（奈良工業高等専門学校）  
 同：藤原耕二（同志社大学）  
 同：山口一章（神戸大学）  
 同：\* 大前公人（近畿日本鉄道）  
 同：越智洋司（近畿大学）  
 同：小野田光宣（兵庫県立大学）  
 同：菊田高敏（住友電気工業）  
 同：笹森健次（三菱電機）  
 同：瀬越忠男（松下電器産業）  
 同：西門秀人（立命館大学）  
 同：東浜弘忠（松下電工）  
 同：森實俊充（大阪工業大学）  
 同：山本 修（京都大学）  
 中国支部

支 部 長：熊谷 鋭（中国電力）  
 総務企画幹事：川原耕治（広島工業大学）  
 同：長谷川宏之（中国電力）  
 会計幹事：玉野高司（中国計器工業）  
 同：西原 徹（中国電力）  
 協議員：久保 洋（山口大学）  
 同：長南富雄（JFE スチール）  
 同：塚田啓二（岡山大学）  
 同：藤野貴之（近畿大学）  
 同：市野邦男（鳥取大学）  
 同：大中博康（中国電機製造）  
 同：田中良幸（広島大学）  
 同：西尾公裕（米子工業高等専門学校）  
 同：濱田勝也（東ソー）  
 同：日高良和（宇部工業高等専門学校）  
 同：船曳繁之（鳥根大学）  
 四国支部  
 支 部 長：藤井雅治（愛媛大学）  
 総務企画幹事：山本直樹（高知工科大学）  
 同：井堀春生（愛媛大学）  
 会計幹事：森田和彦（四国電力）  
 同：門脇一則（愛媛大学）  
 協議員：池守 正（三菱電機）  
 同：川田昌武（徳島大学）  
 同：神野雅文（愛媛大学）  
 同：服部哲郎（香川大学）  
 同：皆本佳計（新居浜工業高等専門学校）  
 同：石川公紀（住友共同電力）  
 同：谷 喜文（四国電力）  
 同：當宮辰美（阿南工業高等専門学校）  
 同：前田龍己（四国総合研究所）  
 同：本村英樹（愛媛大学）  
 同：安野 卓（徳島大学）  
 九州支部  
 支 部 長：福永博俊（長崎大学）  
 総務企画幹事：佐道泰造（九州大学）  
 同：大塚信也（九州工業

大学）  
 会計幹事：鎌倉利之（九州電力）  
 同：甲斐郁人（九州電力）  
 協議員：大山和宏（福岡工業大学）  
 同：迫田達也（宮崎大学）  
 同：高坂拓司（大分大学）  
 同：西嶋喜代人（福岡大学）  
 同：八野知博（鹿児島大学）  
 同：花本剛士（九州工業大学）  
 同：星野 悟（安川電機）  
 同：宗像 誠（崇城大学）  
 同：大津康徳（佐賀大学）  
 同：勝木 淳（熊本大学）  
 同：川邊武俊（九州大学）  
 同：\*清武博文（大分工業高等専門学校）  
 同：小林浩朗（東芝三菱電機産業システム）  
 同：佐谷保幸（三菱重工業）  
 同：高橋宏彰（新日本製鐵）  
 同：△玉城史朗（琉球大学）  
 同：藤村 茂（早稲田大学）  
 同：山下敬彦（長崎大学）  
 (3) 評議会メンバー（57名）  
 平成20年度改選された方は、アンダーラインで示す。  
 本 部：石井彰三（東京工業大学）  
 同：臼田誠次郎（日本工営）  
 同：大久保仁（名古屋大学）  
 同：河合三千夫（科学技術振興機構）  
 同：川村 隆（日立製作所）  
 同：齊藤紀彦（関西電力）  
 同：佐々木三郎（電力中央研究所）  
 同：鈴木敏夫（(元)三菱電機）  
 同：野嶋 孝（中部電力）  
 同：長谷川淳（函館工業高等専門学校）  
 同：原島文雄（東京電機大学）  
 同：深尾 正（(元)東京工業大学）  
 A 部 門：荒井賢一（電気磁気材料研究所）

同：井上良之（東芝テクノコンサルティング）  
 同：松浦慶士（松浦電力技術研究所）  
 B 部 門：大澤靖治（京都大学）  
 同：中西要祐（富士電機システムズ）  
 同：横山 茂（電力中央研究所）  
 C 部 門：大松 繁（大阪府立大学）  
 同：下位紘一（グローブセイワ技術士事務所）  
 同：宮崎道雄（関東学院大学）  
 D 部 門：小山 純（長崎県産業振興財団）  
 同：野村昌克（明電舎）  
 同：四元勝一（(元)NTT 建築総合研究所）  
 E 部 門：江刺正喜（東北大学）  
 同：杉山佳延（日本産業技術振興協会）  
 同：森泉豊栄（東京工業大学）  
 北海道支部：酒井洋輔（北海道大学）  
 同：中村 満（北海道電力）  
 東北支部：松木英敏（東北大学）  
 同：宮澤正樹（東北学院大学）  
 東京支部：尾崎康夫（東芝プラントシステム）  
 同：塚本修巳（(元)横浜国立大学）  
 東海支部：浜口昌弘（東 芝）  
 同：永津雅章（静岡大学）  
 北陸支部：山田外史（金沢大学）  
 同：作井正昭（富山大学）  
 関西支部：畑 良輔（住友電気工業）  
 同：島崎眞昭（福井工業大学）  
 中国支部：永田 武（広島工業大学）  
 同：金 錫範（岡山大学）  
 四国支部：大川公史（四国電力）  
 同：坂田 博（愛媛大学）  
 九州支部：芦塚日出美（九州通信ネットワーク）  
 同：向井栄一（崇城大学）  
 事業維持員：磯嶋茂樹（住友電気工業）  
 同：海田英俊（富士電機ホールディングス）  
 同：小山一民（九州電力）  
 同：柵山正樹（三菱電機）

同 : 瀬古茂男 (明電舎)  
 同 : 中野耕作 (古河電気工業)  
 同 : 野坂敏幸 (中部電力)  
 同 : 藤本 孝 (東京電力)  
 同 : 前川文章 (東北電力)  
 同 : 八木 誠 (関西電力)  
 同 : 八坂保弘 (日立製作所)  
 同 : 横田岳志 (東 芝)  
 (4) 2号代議員 (44名)  
 北海道支部 : 菅原広剛 (北海道大学)  
 東北支部 : 津田 理 (東北大学)  
 同 : 八木 誠 (東北電力)  
 東京支部 : 内田知伸 (日立製作所)  
 同 : 大久保堅司 (日本AEパワーシステムズ)  
 同 : 大澤藤夫 (電源開発)  
 同 : 加藤政一 (東京電機大学)  
 同 : 川井二郎 (エクシム)  
 同 : 熊野照久 (明治大学)  
 同 : 古関隆章 (東京大学)  
 同 : 小林正和 (早稲田大学)  
 同 : 佐伯憲一 (新日本製鐵)  
 同 : 佐藤 理 (東芝)  
 同 : 佐藤 進 (富士電機システムズ)  
 同 : 塩川和幸 (東京電力)  
 同 : 高木 亮 (工学院大学)  
 同 : 高橋宏治 (東京工業大学)  
 同 : 田中 明 (明電舎)  
 同 : 中野孝男 (ビスキャス)  
 同 : 萩原将文 (慶應義塾大学)  
 同 : 平栗滋人 (鉄道総合技術研究所)  
 同 : 藤本康孝 (横浜国立大学)  
 同 : 吉村健司 (電力中央研究所)  
 同 : 渡邊政美 (三菱電機)  
 東海支部 : 浅野勝宏 (豊田中央研究所)  
 同 : 飯田和生 (三重大学)  
 同 : 川北浩司 (中部電力)  
 同 : 鈴置保雄 (名古屋大学)  
 同 : 内藤治夫 (岐阜大学)  
 同 : 藤井 治 (日本ガイシ)  
 北陸支部 : 大路貴久 (富山大学)  
 同 : 茂呂征一郎 (福井大学)  
 関西支部 : 小串正樹 (松下電器産業)  
 同 : 加瀬 渡 (大阪工業大学)

同 : 澤田知行 (松下電工)  
 同 : 松尾哲司 (京都大学)  
 同 : 山田雄一 (住友電気工業)  
 同 : 吉田 実 (近畿大学)  
 中国支部 : 歌谷昌弘 (広島国際学院大学)  
 同 : 光本真一 (宇部工業高等専門学校)  
 四国支部 : 弘田 仁 (四国電力)  
 九州支部 : 逸見次郎 (崇城大学)  
 同 : 白土竜一 (九州工業大学)  
 同 : 山本正治 (安川電機)

### 3. 表彰

平成20年5月23日の第96回通常総会において、次に名誉員、功績賞・業績賞・電気学術振興賞・優秀技術活動賞受賞者に賞状・賞牌等を贈呈。

名誉員

橋本安雄 (関電プラント)

第46回功績賞

野嶋 孝 (中部電力)

第17回業績賞

日高邦彦 (東京大学)

同 稲葉次紀 (中央大学)

同 横山隆一 (早稲田大学)

同 和田恭雄 (東洋大学)

同 大西公平 (慶應義塾大学)

第64回電気学術振興賞

進歩賞

大日向敬 (東北電力)

佐々木彰 (北芝電機)

一ノ倉理 (東北大学)

同 菅原良孝 (関西電力)

浅野勝則 (関西電力)

東海林義和 (ADEKA)

同 齋藤 実 (東 芝)

前原宏之 (東 芝)

腰塚 正 (東 芝)

同 北村聖一 (三菱電機)

森 一之 (三菱電機)

尾崎禎彦 (三菱電機)

同 利 年百明 (東芝キャリア)

遠藤隆久 (東芝キャリアエンジニアリング)

餅川 宏 (東 芝)

同 森下明平 (東 芝)

伊東弘晃 (東 芝)

同 古屋政嗣 (東海旅客鉄道)

鎌田恵一 (東 芝)  
 小峰 彰 (三菱電機)  
 関野眞一 (日立製作所)  
 同 中村陽登 (アドバンテス  
 研究所)  
 三瓶広和 (アドバンテス  
 研究所)  
 渡部 隆 (アドバンテス)  
 論文賞  
 岡本徹志 (東 芝)  
 河原 誠 (東 芝)  
 山田利光 (東 芝)  
 井上良之 (東 芝)  
 中村修平 (三重大学)  
 同 高橋紹大 (電力中央研究所)  
 栗原隆史 (電力中央研究所)  
 武田敏信 (東京大学)  
 同 石井 勝 (東京大学)  
 齋藤幹久 (東京大学)  
 藤居文行 (東京大学)  
 北條準一 (東京大学)  
 松井倫弘 (フランクリンジャパン)  
 板本直樹 (北陸電力)  
 新庄一雄 (北陸電力)  
 同 林 泰弘 (福井大学)  
 川崎章司 (福井大学)  
 松木純也 (福井大学)  
 若尾真治 (早稲田大学)  
 馬場旬平 (東京大学)  
 北條昌秀 (徳島大学)  
 横山明彦 (東京大学)  
 小林直樹 (東京電力)  
 生石光平 (東京電力)  
 同 野田 琢 (電力中央研究所)  
 同 宮下充史 (電力中央研究所)  
 寺田高之 (北海道電力)  
 芹澤善積 (電力中央研究所)  
 同 佐野憲一朗 (東京工業大学)  
 藤田英明 (東京工業大学)  
 同 叶井正樹 (島津製作所)  
 務中達也 (島津製作所)  
 阿部浩久 (島津製作所)  
 中西博昭 (島津製作所)  
 庄子習一 (早稲田大学)  
 同 西垣亨彦 (東 芝)  
 長野利彦 (東 芝)  
 阿部和秀 (東 芝)  
 板谷和彦 (東 芝)  
 川久保隆 (東芝リサーチ・



コンサルティング)

著作賞

「基礎からの技術者倫理」

松木純也 (福井大学)

第 11 回 優秀技術活動賞

技術報告賞

・電磁界の生体効果と生物医学的応用  
生体内物質・機能に対する磁気効果  
調査専門委員会

代表者 多氣昌生 (首都大学東京)

・ポリマーナノコンポジット材料の誘電・絶縁技術応用

ナノコンポジット材料の誘電・絶縁  
応用技術調査専門委員会

代表者 田中祀捷 (早稲田大学)

・ケーブル・電気機器のオンライン診  
断技術

ケーブル・電気機器のオンライン計  
測による絶縁劣化診断調査専門委員  
会

代表者 内田克己 (中部電力)

・ガス遮断器の遮断技術動向

ガス遮断器の遮断技術動向調査専門  
委員会

代表者 富士卓司

(日本 AE パワーシステムズ)

・過負荷保護技術

過負荷保護技術調査専門委員会

代表者 内田直之 (東京理科大学)

・電力系統の利用を支える解析・運用  
技術

電力系統の利用を支える解析・運用  
技術調査専門委員会

代表者 餘利野直人 (広島大学)

・最新レーザプロセシングの基礎と応  
用

次世代レーザプロセシングとその産  
業応用調査専門委員会

代表者 杉岡幸次 (理化学研究所)

・自動車用次世代電源システムのロー  
ドマップ

自動車用次世代電源システム調査專  
門委員会

代表者 寺谷達夫 (トヨタ自動車)

・ユビキタス・センサ技術とセンサ産  
業創出

センサ産業創出とセンサ新材料・プ  
ロセス技術調査専門委員会, ユビキ  
タス・センサ技術とその動向調査專

門委員会

代表者 毛塚博史 (東京工科大学)

特別賞

特別賞の定数は 1 件であるが、平成  
20 年については、決定投票候補の 2  
件について、決定投票の結果が極めて  
拮抗していたことに加え、

・いずれも有意義かつ学会活動活性化  
に大きく貢献していること

・時期を得たものであること  
であることから、前例とはしないこと  
を条件に、特別賞の趣旨に鑑み 2 件を  
入選とした。

・「IEEJ プロフェッショナル活動の活  
性化への取り組みと具体的かつ多数

の成果創出」

IEEJ プロフェッショナル制度検討  
WG 代表者 深尾 正

・「電気学会論文電子投稿査読システ  
ムの構築推進と立ち上げ成功」

電子投稿査読システムの構築  
ワーキンググループ

代表者 村上俊之 (慶應義塾大学)

グループ著作賞

・「工場電気設備 - 設備診断・余寿命  
推定から更新へ - 」

工場電気設備更新実施方法調査専門  
委員会 (一般産業技術委員会)

代表者 西村誠介 (日本工業大学)

4. 支部活動

項目	支部	北海道	東北	東京	東海	北陸	関西	中国	四国	九州	計
連 合 大 会・ 支部研究会関係		1	2	1	1	1	1	1	1	2	11
講 演 会 関 係		6	30	24	13	10	21	14	6	27	151
講 習 会 関 係		1	1	13	2	1	5	4	7	4	38
見 学 会 関 係		6	1	33	5	1	3	1	1	4	55
発 表 会 関 係		4	0	6	0	2	1	0	0	0	13
そ の 他		1	3	5	21	2	0	0	2	30	64
計		19	37	82	42	17	31	20	17	67	332

5. 会合数

通 常 総 会	1	回
評 議 員 会	1	
理 事 会	6	
経 営 戦 略 会 議	4	
総 務 会 議	5	
会員サービス改善 WG	4	
フェロー審査委員会	1	
上級会員資格審査委員会 (メール審議)	1	
会 計 会 議	7	
	(うちメール審議 1)	
	(うち予算方式説明会 1)	
編 修 会 議	4	
英文論文誌編修委員会	1	
研 究 経 営 会 議	5	
企 画 委 員 会	2	
元 会 長 会	1	
表 彰 委 員 会	2	
進歩賞小委員会 (メール審議)	1	
論文・著作賞小委員会	-	
顕 彰 委 員 会	-	
顕 彰 選 考 小 委 員 会	4	
広 報 委 員 会	3	
ホームページ運用委員会 (メール審議)	3	
幹 事 会	1	
広 告 委 員 会	1	
編修委員会 (部会などを含む)	33	
出 版 事 業 委 員 会	4	
技 術 啓 発 書 部 会	4	
教 科 書 ・ 専 門 書 部 会	5	
全 国 大 会 委 員 会	2	
〃 小委員会	3	
電磁界生体影響問題調査 特別委員会	3	
〃 拡大幹事会	2	
倫 理 委 員 会	3	
幹 事 会	3	
男女共同参画推進特別委員会	6	
技 術 者 教 育 委 員 会	4	
J A B E E 部 会	5	
継 続 教 育 実 行 部 会	6	
調査タスクフォース	8	
電気なっとく塾開催準備会	3	
技術者資格認定制度検討 WG	2	

教育支援部会	2
IEEJ Professional 制度検討 WG	3
国際活動委員会	4
国際活動の方向性検討小委員会	3
(うちメール審議2)	
120周年記念事業準備会	1
将来を担う人材育成の強化のための 若手企業会員 WG	3
将来を担う人材育成の強化のための 学生会員 WG	4
A 部門役員会	5
B 部門役員会	5
C 部門役員会	5
D 部門役員会	5
E 部門役員会	4
A 部門編修委員会	6
B 部門編修委員会	6
C 部門編修委員会	12
D 部門編修広報委員会	4
E 部門編修委員会	6
論文委員会	12
研究調査運営委員会	
A 部門	4
B 部門	4
C 部門	5
D 部門	4
E 部門	4
技術委員会	
A 部門	43
B 部門	41
C 部門	39
D 部門	55
E 部門	12
専門委員会	
A 部門	144
B 部門	139
C 部門	155
D 部門	262
E 部門	30
研究会	
A 部門	57
B 部門	31
C 部門	40
D 部門	51
E 部門	10
合計	1,374 回
電気規格調査会の会合数は P.17 に 別掲	

## 6. 学会誌・論文誌（部門誌，共通英文論文誌）

### (1) 学会誌

学会誌の総ページ数は 988 ページで，前年度より 6 ページの増加であった。また，発行部数は 301,270 部で前年度より 515 部の増加であった。

巻・号	発行年月日	本文	広告
127・4	H19. 3.20	69	9
127・5	H19. 4.20	61	9
127・6	H19. 5.21	61	9
127・7	H19. 6.20	120.5	9.5
127・8	H19. 7.20	65.5	10.5
127・9	H19. 8.20	69.5	12.5
127・10	H19. 9.20	61.5	10.5
127・11	H19.10.22	71	13
127・12	H19.11.20	66	10
128・1	H19.12.20	68.5	15.5
128・2	H20. 1.21	77.5	12.5
128・3	H20. 2.20	64.5	11.5
合計ページ数		855.5	132.5

注：平成 20 年 3 月 21 日に Vol. 128, No. 4 を発行したが，これは平成 20 年度分として取り扱った。

### ・学会誌の内容とページ数

内 容	19 年度
巻頭・随想・論説	12
講演	5
特集	229
解説	40
座談会・討論会	0
取材	48
インタビュー	0
技術探索	36
学生のページ	48
技術レポート	17
編集後記	6
支部のページ	24
会員の声（寄書）	0
学会だより	66
規格調査会だより	6
論文誌目次	36
その他	26.5
表紙	12
目次・会告	203
特別号（大特集号）	41
小 計	855.5
広告	132.5
合 計	988

### (2) 論文誌（部門誌）

平成 16 年 4 月から全論文誌の電子ジャーナル版を科学技術振興機構の J-Stage 上で一般公開（会員は無料）している。

なお，論文誌（部門誌）の総ページ数は 7,516 ページで，前年度より 732 ページの減少であった。

部門誌名	巻・号	発行年月日	本文	広告
4月号論文誌 A	127・4	H19.3.20	118	0

論文誌 B	127・4	H19.3.20	62	0
論文誌 C	127・4	H19.3.20	252	0
論文誌 D	127・4	H19.3.20	140	0
論文誌 E	127・4	H19.3.20	73	1
5月号論文誌 A	127・5	H19.4.20	34	0
論文誌 B	127・5	H19.4.20	100	0
論文誌 C	127・5	H19.4.20	152	0
論文誌 D	127・5	H19.4.20	114	0
論文誌 E	127・5	H19.4.20	52	2
6月号論文誌 A	127・6	H19.5.21	112	0
論文誌 B	127・6	H19.5.21	98	0
論文誌 C	127・6	H19.5.21	206	0
論文誌 D	127・6	H19.5.21	180	0
論文誌 E	127・6	H19.5.21	38	0
7月号論文誌 A	127・7	H19.6.20	76	0
論文誌 B	127・7	H19.6.20	136	0
論文誌 C	127・7	H19.6.20	186	0
論文誌 D	127・7	H19.6.20	124	0
論文誌 E	127・7	H19.6.20	41	1
8月号論文誌 A	127・8	H19.7.20	88	0
論文誌 B	127・8	H19.7.20	118	0
論文誌 C	127・8	H19.7.20	178	0
論文誌 D	127・8	H19.7.20	182	0
論文誌 E	127・8	H19.7.20	34	0
9月号論文誌 A	127・9	H19.8.20	86	0
論文誌 B	127・9	H19.8.20	76	0
論文誌 C	127・9	H19.8.20	216	0
論文誌 D	127・9	H19.8.20	134	0
論文誌 E	127・9	H19.8.20	39	1
10月号論文誌 A	127・10	H19.9.20	124	0
論文誌 B	127・10	H19.9.20	60	0
論文誌 C	127・10	H19.9.20	400	0
論文誌 D	127・10	H19.9.20	102	0
論文誌 E	127・10	H19.9.20	48	0
11月号論文誌 A	127・11	H19.10.22	84	0
論文誌 B	127・11	H19.10.22	156	0
論文誌 C	127・11	H19.10.22	164	0
論文誌 D	127・11	H19.10.22	96	0
論文誌 E	127・11	H19.10.22	66	0
12月号論文誌 A	127・12	H19.11.20	68	0
論文誌 B	127・12	H19.11.20	120	0
論文誌 C	127・12	H19.11.20	258	0
論文誌 D	127・12	H19.11.20	104	0
論文誌 E	127・12	H19.11.20	68	0
1月号論文誌 A	128・1	H19.12.20	58	0
論文誌 B	128・1	H19.12.20	426	0
論文誌 C	128・1	H19.12.20	192	0
論文誌 D	128・1	H19.12.20	106	0
論文誌 E	128・1	H19.12.20	38	0
2月号論文誌 A	128・2	H20.1.21	80	0
論文誌 B	128・2	H20.1.21	162	0
論文誌 C	128・2	H20.1.21	194	0
論文誌 D	128・2	H20.1.21	94	0
論文誌 E	128・2	H20.1.21	52	0
3月号論文誌 A	128・3	H20.2.20	74	0
論文誌 B	128・3	H20.2.20	128	0
論文誌 C	128・3	H20.2.20	220	0
論文誌 D	128・3	H20.2.20	240	0
論文誌 E	128・3	H20.2.20	64	0
合 計			7,511	5

※：「本文ページ数」は，表紙，解説，部門記事などを含む。

平成 20 年 3 月 21 日に各論文誌の Vol. 128, No. 4 を発行したが，これは平成 20 年度分として扱った。

### ・論文誌の内容とページ数

内容	論文・研究開発レター	解説・部門記事	その他	広告	合 計	発行部数
論文誌 A	726	96	180	0	1,002	52,395

論文誌 B	1,167	255	240	0	1,662	116,330
論文誌 C	2,084	175	359	0	2,618	66,810
論文誌 D	1,251	116	249	0	1,616	82,250
論文誌 E	377	116	120	5	618	26,910
合計	5,605	758	1,148	5	7,516	344,695

注：「その他」は、表紙、Extended Summary などである。

### (3) 共通英文論文誌 (TEEE: IEEJ Transactions on Electrical and Electronic Engineering)

平成 18 年 5 月に創刊し、以後隔月発行している。論文の査読・編集作業は電気学会が担当し、出版はアメリカの出版社 John Wiley & Sons 社が、冊子体と電子ジャーナルで行っている。・共通英文論文誌の内容とページ数

論文・研究開発レター	解説	その他	合計
404	310	94	808

## 7. 出版

### (1) 教科書の発行

合計 27 点, 42,000 部

#### ① 新刊：7 点, 19,100 部

No.	号数	書名	著者名	発行日	発行部数
1	1101	ナノ構造制御による有機薄膜及び複合膜の機能化	関根泰次	H19.10.25	200
2	1102	情報・通信・電力基盤における雷害リスクマネジメントと強調調査報告書	福田 務	H19.10.25	200
3	1108	電力機器診断の経済性評価	高橋一弘	H20.2.15	180
4	1110	先進超電導線材の製造技術と特性	相吉英太郎	H20.3.5	200
		計			780

#### ② 重版：20 点, 22,900 部

No.	号数	書名	発行日	発行部数
1	1084	学窓から眺めた日本と世界そして電気	H19.6.15	1,500
2	1088	親子で学ぶ電気の自由研究	H19.8.20	6,100
3	1090	エネルギーシステム工学概論	H19.8.30	2,100
4	1095	メタヒューリスティクスと応用	H19.10.30	2,100
5	1097	発変電工学総論	H19.11.20	2,600
6	1098	電機設計概論 (4 版改訂) 一設計基礎から製の基まで	H19.11.30	2,600
7	1100	数値過渡電磁界解析手法	H20.3.25	2,100
		計		19,100

No.	号数	書名	発行日	発行部数
1	1085	電子・イオンビーム工学	H19.4.10	500
2	1086	発電・変電 (改訂版)	H19.4.10	4,000
3	1087	送電・配電 (改訂版)	H19.4.10	2,000
4	1088	基礎電磁気学 (改訂版)	H19.4.10	3,000
5	1089	回路理論基礎	H19.6.10	500
6	1090	高電圧大電流工学	H19.6.10	500
7	1091	電磁気計測 (改)	H19.6.1	700
8	1092	定常回路解析	H19.6.1	500
9	1093	基礎からの交流理論	H19.6.1	2,500
10	1094	電気機器工学 II (改訂版)	H19.8.20	500
11	1095	電気機器学基礎論	H19.10.1	1,000
12	1096	パワーエレクトロニクスの基礎	H19.10.30	500
13	1097	電気磁気学基礎論	H19.11.1	800
14	1098	電気電子材料工学	H19.12.25	700
15	1099	送配電工学 (改訂版)	H19.12.25	1,200
16	1100	誘電体現象論	H19.12.25	500
17	1101	電気機器学	H20.2.15	500
18	1102	電気機械工学 (改)	H20.2.5	500

No.	号数	書名	発行日	発行部数
19		回路理論基礎	H20.2.15	2,000
20		電気設備管理と電気法規解説 (11 版改訂)	H20.2.25	500
		計		22,900

### (2) 教科書新シリーズ共同出版 EE Text の発行

新刊：1 点, 2,000 部

No.	号数	書名	発行日	発行部数
1	1085	電磁気学	H19.12.15	2,000

### (3) 技術報告の発行

①新刊：28 点, 9,500 部

A 部門：4 点, 780 部

No.	号数	書名	発行日	発行部数
1	1086	上下水道施設におけるセキュリティ・マネジメントシステム	H19.5.15	400
3	1087	CD-ROM 版 ソフトコンピュータモデリングと産業システムデザインへの応用	H19.5.25	400
4	1089	鉄道における状態監視・危険予知技術	H19.6.25	400
5	1091	高速道路における情報提供サービスの高度化	H19.7.20	500
6	1093	配電システムに適用されるパワーエレクトロニクスの最新技術	H19.7.20	400
7	1094	回転機の高速度高精度電磁界解析技術	H19.7.25	400
8	1096	電力変換の交流電源インターフェイス技術	H19.7.25	150
9	1099	エラー前兆としてのハット・ヒヤリに係わるロジック・アルゴリズム	H19.8.20	200
10	1103	高度 IT 化次世代オフィスのオープン化技術	H19.10.30	180
11	1104	大形直流機延命化技術の実用化について	H19.11.15	180
12	1106	自動車におけるパワーエレクトロニクス技術	H20.1.30	190
13	1109	公共施設における予防保全と維持管理技術の現状と今後の取組	H20.2.15	190
14	1111	マトリクスコンバータの技術動向と応用	H20.3.10	190
		計		4,180

B 部門：9 点, 4,140 部

No.	号数	書名	発行日	発行部数
1	1084	パワーエレクトロニクス機器の制御技術	H19.4.20	400
2	1088	電力系統における超電導電力機器特性	H19.6.5	400
3	1090	変圧器の不燃性・難燃性向上技術の現状と動向	H19.7.15	400
4	1095	電力系統におけるインテリジェントシステムの実用化とその実態評価	H19.7.25	150
5	1097	中電圧スイッチギヤの保全に関する技術動向	H19.8.1	250
6	1098	受配電設備のリサイクル技術	H19.8.15	150
7	1100	電力系統の利用を支える解析・運用技術	H19.9.15	2,000
8	1105	送電用 CV ケーブル接続部の技術動向と経年劣化現象	H19.12.5	190
9	1107	配電線地中化の技術動向と課題	H20.1.30	200
		計		4,140

C 部門：1 点, 400 部

No.	号数	書名	発行日	発行部数
1	1092	エネルギー分野におけるシステムモデル分析の現状と将来	H19.7.20	400
		計		400

D 部門：14 点, 4,180 部

No.	号数	書名	発行日	発行部数
1	1085	センサの知能化とシステムの高度化最新技術 (CD-ROM 付)	H19.4.25	400

No.	部門	書名	発行日	発行部数	出版社
1	A	高速電力線通信システム (PLC) と EMC	H19.11.20	1,500	オーム社
2	A	プリント基板の試験と評価	H19.12.25	1,200	オーム社
		計		2,700	

### (4) 技術報告単行本 (委託出版) の発行 新刊：2 点, 2,700 部

No.	部門	書名	発行日	発行部数	出版社
1	A	高速電力線通信システム (PLC) と EMC	H19.11.20	1,500	オーム社
2	A	プリント基板の試験と評価	H19.12.25	1,200	オーム社
		計		2,700	

### (5) 電気規格調査会標準規格 (委託出版) の発行

新刊：4 点, 4,000 部

No.	JEC No.	制定・改訂年	規格名	発行部数
1	JEC-2407	2007 改訂	絶縁パワー半導体モジュール	800
2	JEC-0221	2007 改訂	インパルス電圧・電流試験用測定器に対する要求事項	1,000
3	JEC-5202	2007 改訂	ブッシング	1,200
4	JEC-2201	2007 改訂	特殊変圧器	1,000
		計		4,000

## 8. 国際活動

### (1) 国際会議開催実績一覧表

平成 19 年度に電気学会主催で開催した国際会議は以下の通りである。

国際会議名	開催場所・期間	開催概要
International Conference on Electrical Engineering 2007 (ICEE2007) (日本、韓国、中国、香港の各学会との共催)	Hotel Nikko HongKong (香港) 2007. 7.8 ~ 7.12	論文件数：340件 (内、日本から114件) 大会参加者数：438名 (内、日本から149名)
29th International Symposium on Dry Process (DPS2007)	東京国際交流館 (東京) 2007. 11.13 ~ 11.14	論文件数：146件 (内、日本から58件) 大会参加者数：240名 (内、日本から141名)

## (2) 助成

国際交流基金および桜井基金を原資とする国際交流活動に対する助成を次のとおり行った。

### ①外国研究者の招聘助成

年度	招聘者	会合名	開催地	助成額 (千円)
H19下	Goran Stemme (スウェーデン王立工科大学)	第24回「センサ・マイクロマシンと応用システム」シンポジウム (2007.10.16 ~ 2007.10.17)	東京	200
H19下	Wen J. Li (香港中文大学)	第24回「センサ・マイクロマシンと応用システム」シンポジウム (2007.10.16 ~ 2007.10.17)	東京	100

### ②国際会議への出席助成

年度	出席者	会合名	開催国	助成額 (千円)
H19上	奥名 篤史 (琉球大学)	IEEE Power Engineering Society General Meeting 2007 (2007. 6.24 ~ 6.28)	アメリカ	150
H19上	水越 亮佑 (筑波大学)	38th AIAA Plasmadynamics and Lasers Conference In conjunction with the 16 International Conference on MHD Energy Conversion (2007. 6.25 ~ 6.27)	アメリカ	150
H19上	加藤 真嗣 (神戸市立工業高等専門学校)	12th European Conference on Power Electronics and Application (2007. 9.2 ~ 9.5)	デンマーク	100
H19上	後藤 邦博 (岐阜大学)	8th International Conference on Quality Control by Artificial Vision (2007. 5.23 ~ 5.25)	フランス	100
H19上	ソンプーン パーブン (東京工業大学)	International Symposium on Olfaction and Electronic Nose 2007 (2007. 5.3 ~ 5.5)	ロシア	150

### ③桜井基金による海外派遣

H19上	中野 俊樹 (防衛大学校)	XXVIII International Conference on Phenomena in Ionized Gases (2007. 7.15 ~ 7.20)	チェコ	200
------	---------------	---	-----	-----

## 9. 学術振興助成

学術振興基金を原資とする学術振興活動に対する助成を次の通り行った。

(1) 平成19年大会ならびに研究会における優秀論文発表の表彰

大会ならびに研究会	件数
全国大会	40
A部門大会	4
B部門大会	8
C部門大会	4
D部門大会	9
A部門各種研究会	16
B部門各種研究会	12
C部門各種研究会	9
D部門各種研究会	15
E部門各種研究会	2
東京支部連合研究会	3
電気・情報関係学会北海道支部連合大会	6
電気関係学会東北支部連合大会	8
電気関係学会東海支部連合大会	15
電気関係学会北陸支部連合大会	10
電気関係学会関西支部連合大会	9
電気・情報関連学会中国支部連合大会	10
電気関係学会四国支部連合大会	8
電気関係学会九州支部連合大会	14
合計	202

## 10. 研究調査活動

(1) 専門委員会の数 (新設・解散・継続中)

部 門	新 設	解 散	継 続 中
A 部 門	14	14	17
B 部 門	13	11	11
C 部 門	16	14	16
D 部 門	24	23	18
E 部 門	3	6	4
合 計	70	68	66

(2) 新設した専門委員会

### [A部門]

- ・有機誘電体・半導体の物理と界面デザインに関する調査専門委員会 (H19.04)
- ・電力設備の絶縁材料から見た劣化診断技術調査専門委員会 (H19.04)
- ・有機薄膜及び複合膜のナノ界面物性とデバイス・センサ応用調査専門委員会 (H19.11)
- ・繰返しインパルスにおける部分放

電計測調査専門委員会 (H19.08)

- ・真空・低気圧中における放電の発生制御と応用技術調査専門委員会 (H19.10)
- ・液体誘電体中の放電現象, EHD, ER・MR 応用技術調査専門委員会 (H19.12)
- ・電磁波・情報セキュリティ技術調査専門委員会 (H19.04)
- ・電気電子機器のノイズイミュニティ調査専門委員会 (H20.01)
- ・次世代光源調査専門委員会 (H19.12)
- ・永久磁石の高性能化研究と応用調査専門委員会 (H19.04)
- ・ナノスケール磁性体の構造・組織制御と機能・応用調査専門委員会 (H19.07)
- ・熱と磁気によるナノ領域スピン制御ストレージ技術調査専門委員会 (H19.10)
- ・電力用磁性材料の評価・活用技術調査専門委員会 (H20.01)
- ・近未来居住環境における磁気応用調和技術調査専門委員会 (H20.01)

### [B部門]

- ・大型超電導機器技術調査専門委員会 (H19.05)
- ・MHD エネルギー変換応用技術調査専門委員会 (H19.07)
- ・発電設備の低圧・制御回路における絶縁協調・EMC 調査専門委員会 (H19.04)
- ・過渡数値電磁界解析手法の応用調査専門委員会 (H20.01)
- ・核融合エネルギー実証技術調査専門委員会 (H19.08)
- ・次世代電力システムにおける直流給配電調査専門委員会 (H19.04)
- ・電力系統用自励式交直変換器のシステム設計技術調査専門委員会 (H19.11)
- ・電磁界数値解析の有効利用技術調査専門委員会 (H19.04)
- ・耐環境性に配慮した中電圧スイッチギヤの技術動向調査専門委員会 (H19.04)
- ・交流遮断器改訂規格の適用ガイド

および電力系統での遮断責務調査  
専門委員会 (H19.11)

- ・受配電設備の環境負荷低減技術調査専門委員会 (H19.11)
- ・海外発信を目的とした酸化亜鉛形  
避雷器の技術調査専門委員会  
(H20.01)
- ・配電用電線・ケーブル絶縁材料の  
耐環境性試験の技術動向調査専門  
委員会 (H20.03)

#### [C 部門]

- ・高速電力線通信 (高速 PLC) 調  
査専門委員会 (H10.10)
- ・非線形電子回路の実用化技術調査  
専門委員会 (H19.04)
- ・精密周波数発生回路の新技術調査  
専門委員会 (H19.04)
- ・アナログ電子回路の設計生産性向  
上技術調査専門委員会 (H20.01)
- ・“More Moore, More than  
Moore”における化合物半導体電  
子デバイス調査専門委員会  
(H19.10)
- ・次世代ユビキタスディスプレイ調  
査専門委員会 (H20.01)
- ・次世代ハイパワー・高周波応用ワ  
イドギャップ半導体材料技術調査  
専門委員会 (H20.01)
- ・新IV族原子制御デバイス材料技術  
調査専門委員会 (H20.02)
- ・マシンビジョンのハイブリッド化  
技術調査専門委員会 (H19.04)
- ・進化技術活用研究調査専門委員会  
(H19.06)
- ・ITを活用した現場情報利用技術  
調査専門委員会 (H20.01)
- ・医療福祉における計測治療技術調  
査専門委員会 (H19.04)
- ・バイオメディカル・フォトンクス先  
端技術調査専門委員会 (H19.04)
- ・パワー半導体レーザ産業技術調査  
専門委員会 (H19.04)
- ・シーケンス制御の工学的教育調査  
専門委員会 (H20.03)
- ・ビジョンのシステム制御技術への  
適用協同研究委員会 (H19.11)

#### [D 部門]

- ・省エネ法改正に伴う生産現場にお  
ける省エネ技術の適用動向調査専

門委員会 (H19.04)

- ・工場電気設備の診断・更新に関す  
る課題と将来展望調査専門委員会  
(H20.01)
- ・PM モータの産業応用に向けた新  
技術調査専門委員会 (H19.11)
- ・ロバスト・適応・ハイブリッド制  
御技術の融合とその産業応用に関  
する協同研究委員会 (H19.07)
- ・ウェーブレットと知識抽出に関す  
る協同研究委員会 (H20.01)
- ・モーションコントロールの先進応  
用に関する協同研究委員会  
(H20.03)
- ・ナノスケールサーボのための制御  
技術の共通基盤協同研究委員会  
(H20.03)
- ・次世代生産システムとヒューマン  
ファクター協同研究委員会  
(H19.06)
- ・技能の情報化・訓練システム協同  
研究委員会 (H19.07)
- ・非整備環境におけるパターン認識  
技術の応用分野拡大協同研究委員  
会 (H19.09)
- ・道路交通情報インフラのフェイル  
セーフ設計とリスク管理に関する  
調査専門委員会 (H19.04)
- ・高速道路における情報提供の新サ  
ービスに関する調査専門委員会  
(H19.07)
- ・産業用リニア駆動システムにおけ  
る要素技術の体系化調査専門委員  
会 (H19.04)
- ・医用アクチュエーション技術の体  
系化に関する協同研究委員会  
(H19.04)
- ・公共施設における監視制御・情報  
管理技術調査専門委員会  
(H19.10)
- ・小形モータの高機能化と制御技術  
調査専門委員会 (H19.04)
- ・電磁界解析による回転機的设计・  
性能評価技術調査専門委員会  
(H19.04)
- ・交流電源インターフェイス用コンバ  
ータ技術調査専門委員会 (H19.10)
- ・新しい配電システムを構築するパ  
ワーエレクトロニクス技術調査専

門委員会 (H19.10)

- ・半導体電力変換装置のパッケージ  
ング技術協同研究委員会  
(H19.06)
- ・パワーエレクトロニクスシステム  
の系統的モデリングおよびシミュ  
レーション技術協同研究委員会  
(H19.10)
- ・鉄道における電氣的防護に関する  
国際規格調査専門委員会  
(H19.11)
- ・移動体エネルギーストレージ技術  
調査専門委員会 (H19.04)
- ・自動車用パワーエレクトロニクス  
の現状調査専門委員会 (H19.04)

#### [E 部門]

- ・MEMS の医療応用に関する調査  
専門委員会 (H20.01)
- ・ユビキタス志向ナノマテリアル・  
プロセス技術調査専門委員会  
(H19.07)
- ・社会システムの安全・安心に貢献  
するセンシング技術調査専門委員  
会 (H20.01)

#### (3) 解散した専門委員会

#### [A 部門]

- ・イオンマイグレーションの発生特  
性と防止方法調査専門委員会  
(H19.05)
- ・電磁界観測による地震予知技術調  
査専門委員会 (H19.12)
- ・戦後電気技術における技術革新要  
因調査専門委員会 (H19.12)
- ・電気技術の顕彰制度検討委員会  
(H19.04)
- ・新しい光源とモデリング・計測調  
査専門委員会 (H19.05)
- ・リソグラフィ先端技術調査専門委  
員会 (H20.03)
- ・ナノスケール磁性体の機能調査専  
門委員会 (H19.06)
- ・ナノ熱磁気記録調査専門委員会  
(H19.09)
- ・電力用磁性材料活用技術調査専門  
委員会 (H19.12)
- ・マイクロ磁気デバイスの情報通信  
機器への応用技術調査専門委員会  
(H20.03)
- ・生体および医療における磁気利用

調査専門委員会 (H20.03)

- ・先進超電導線材の製造技術と特性に関する調査専門委員会 (H19.09)
- ・パルスパワー技術の産業応用調査専門委員会 (H19.09)
- ・球状トカマク調査専門委員会 (H19.07)

[B 部門]

- ・超電導磁気軸受フライホイールエネルギー貯蔵システム調査専門委員会 (H20.03)
- ・配電線地中化の技術動向と課題調査専門委員会 (H19.05)
- ・エネルギー高度利用 MHD 発電技術調査専門委員会 (H19.05)
- ・水素と燃料電池の未来技術調査専門委員会 (H19.12)
- ・風力発電設備の雷害様相調査専門委員会 (H19.11)
- ・魅力的な核融合炉技術調査専門委員会 (H19.07)
- ・高機能放射線発生利用技術調査専門委員会 (H19.12)
- ・原子力リスクマネジメント技術調査専門委員会 (H20.03)
- ・水力発電所の設備障害に関する調査専門委員会 (H20.03)
- ・分散型電源の系統連系解析モデル調査専門委員会 (H19.06)
- ・日本の系統と遮断責務に関する協同研究委員会 (H19.09)

[C 部門]

- ・センサネットワーク調査専門委員会 (H19.09)
- ・アナログ電子回路の設計支援技術調査専門委員会 (H19.12)
- ・パワーデバイス高性能化・高機能化技術調査専門委員会 (H20.03)
- ・高度ワイヤレスユビキタス社会を支える超高速デバイス・回路技術調査専門委員会 (H19.09)
- ・ユビキタスディスプレイ調査専門委員会 (H19.12)
- ・次世代ハイパワー応用ワイドギャップ半導体材料技術調査専門委員会 (H19.12)
- ・IV族系ヘテロ超微細デバイス材料技術調査専門委員会 (H20.01)

- ・有機デバイス構築における薄膜及び界面構造幾何制御に関する調査専門委員会 (H20.03)
- ・ネットワークを利用した教育・学習システム調査専門委員会 (H19.04)
- ・日常生活における情報サービスの協調的連携技術調査専門委員会 (H19.04)
- ・21世紀型産業環境における価値創造・組織連携システム調査専門委員会 (H19.09)
- ・事業分析のためのビジネス文書マイニング技術調査専門委員会 (H20.03)
- ・医用・生体工学分野からみた人間と情報環境に関する調査専門委員会 (H19.05)
- ・画像監視および画像認識のシステム制御技術への適用調査専門委員会 (H19.10)

[D 部門]

- ・PM モータの産業応用調査専門委員会 (H19.05)
- ・ロバスト・適応制御融合技術とハイブリッド制御技術の産業応用に関する協同研究委員会 (H19.06)
- ・ウェアレットと知識発見技術に関する協同研究委員会 (H19.09)
- ・環境適応型モーションコントロール協同研究委員会 (H19.12)
- ・ナノスケールサーボのための新しい制御技術協同研究委員会 (H19.12)
- ・生産におけるヒューマンファクター協同研究委員会 (H19.05)
- ・ユビキタス技術産業応用協同研究委員会 (H19.06)
- ・非整備環境におけるパターン認識技術の応用展開協同研究委員会 (H19.08)
- ・地域における効率的な健康増進支援システムの構築協同研究委員会 (H19.11)
- ・ITS 技術による自動車交通の環境負荷低減に関する調査専門委員会 (H19.06)
- ・多自由度モータのシステム化技術調査専門委員会 (H20.03)

- ・金属産業生産システムにおける制御系のオープンネットワーク調査専門委員会 (H20.03)
- ・リスク未然防止手法の普及に係わる協同研究委員会 (H20.03)
- ・予防保全と維持管理技術の公共施設応用に関する協同研究委員会 (H19.06)
- ・同期機固定子鉄心の損失低減技術調査専門委員会 (H20.03)
- ・電動機開発動向を踏まえた次世代電動機制御技術調査専門委員会 (H19.09)
- ・超高速ドライブと非接触軸受技術調査専門委員会 (H19.12)
- ・直接形交流電力変換回路の実用化と応用技術調査専門委員会 (H19.12)
- ・パワーエレクトロニクスシステムにおけるモデリングとシミュレーション技術協同研究委員会 (H19.04)
- ・IT 利用のパワーエレクトロニクス教育支援に関する協同研究委員会 (H19.09)
- ・鉄道における運行計画・運行管理業務高度化に関する調査専門委員会 (H20.03)
- ・電気鉄道の電磁環境に関する協同研究委員会 (H19.10)
- ・自動車用電源システムマネジメント調査専門委員会 (H19.12)

[E 部門]

- ・バイオ極限計測マイクロシステム技術調査専門委員会 (H19.11)
- ・マイクロ技術利用先進医療調査専門委員会 (H19.11)
- ・匂いセンサと嗅覚ディスプレイ調査専門委員会 (H19.08)
- ・ユビキタス・センサ技術とその動向調査専門委員会 (H19.06)
- ・ユビキタス社会のためのナノマテリアル・プロセス技術調査専門委員会 (H19.06)
- ・集積化センシングシステム調査専門委員会 (H20.03)

(4) 継続中の専門委員会

[A 部門]

- ・ナノコンポジット誘電体の界面現

象と応用技術調査専門委員会

- ・屋外用ポリマー絶縁材料の表面機能と長期性能調査専門委員会
- ・高分子材料と放射線の相互作用評価技術調査専門委員会
- ・荷電粒子、励起種、解離種ならびに光子と原子分子ダイナミクス調査専門委員会
- ・非熱平衡大気圧プラズマと環境浄化プロセス調査専門委員会
- ・雷放電シミュレーション技術の現状とモデル間の相互比較調査専門委員会
- ・不均一および過渡的な電磁界による体内誘導量評価技術調査専門委員会
- ・自然災害の予測と監視のための電磁界技術調査専門委員会
- ・計算電磁気学の基礎解析技術調査専門委員会
- ・X線電磁界応用技術調査専門委員会
- ・電磁界逆散乱解析調査専門委員会
- ・技術交流の歴史に関する国際共同研究調査専門委員会
- ・安全・安心のための赤外線技術調査専門委員会
- ・磁気応用におけるシミュレーションツール活用技術調査専門委員会
- ・マイクロ磁気ドライブ技術とその応用調査専門委員会
- ・磁気利用センシングシステム高機能化調査専門委員会
- ・メタルスパッタプラズマの高度化調査専門委員会

〔B 部門〕

- ・物質の磁気特性を活用した精密磁気制御応用技術調査専門委員会
- ・ポリマーがいし・がい管の汚損環境への適用課題調査専門委員会
- ・低圧配電システム雷過電圧調査専門委員会
- ・架空送電設備の鋼材腐食・摩耗現象調査専門委員会
- ・配電用品管理のあり方に関する調査専門委員会
- ・周波数リレーシステムによる事故波及防止技術調査専門委員会
- ・系統運用者の教育・訓練体系調査

専門委員会

- ・大電流エネルギー技術の高度化に関する調査専門委員会
- ・油入変圧器保守診断技術の最新動向調査専門委員会
- ・ハイパワー用電力コンデンサ調査専門委員会
- ・ガス絶縁開閉装置の動向「変電所システムにおけるガス絶縁開閉装置（GIS）の技術動向」調査専門委員会

〔C 部門〕

- ・機能複合回路実装技術調査専門委員会
- ・高機能 EM 回路デバイスの複合化技術調査専門委員会
- ・電子回路の実践的教育プログラム調査専門委員会
- ・電子回路のノイズ低減設計技術調査専門委員会
- ・ミリ波技術のグローバルシステム応用とその展開調査専門委員会
- ・超集積化・環境 CMOS デバイス調査専門委員会
- ・ULSI・実装インターコネクト材料技術調査専門委員会
- ・機能性誘電体薄膜先端技術調査専門委員会
- ・モデリングとシミュレーション調査専門委員会
- ・資源循環ネットワーク技術調査専門委員会
- ・次世代エネルギー需給システム技術調査専門委員会
- ・最先端レーザマイクロ・ナノ加工とその産業応用調査専門委員会
- ・量子ビームによるナノバイオ科学と基盤技術調査専門委員会
- ・次世代光・量子発生技術調査専門委員会
- ・量子ビームによるナノ機能組織化とその評価技術調査専門委員会
- ・産業機械制御システムの設計・仕様記述の標準化調査専門委員会

〔D 部門〕

- ・多次元センシング情報の産業応用に関する調査専門委員会
- ・家庭等におけるブロードバンド時代の情報通信システムおよび機器

のエネルギー技術動向調査専門委員会

- ・工場電気設備調査専門委員会
- ・ソフトコンピューティングの新展開とその産業応用調査専門委員会
- ・センサシナシスによるシステムの多機能化協同研究委員会
- ・高齢者の豊かな活動支援技術の実現化協同研究委員会
- ・測位・空間情報応用システム協同研究委員会
- ・ITS センシング基盤調査専門委員会
- ・新世代の電気・磁気アクチュエータ調査専門委員会
- ・磁気支持応用における電気・機械システム融合化技術調査専門委員会
- ・IT 化監視制御技術協同研究委員会
- ・公共施設におけるシミュレーション技術調査専門委員会
- ・直流機におけるフラッシュオーバー現象の原因と対策技術調査専門委員会
- ・永久磁石同期機の特性算定技術調査専門委員会
- ・リラクタンストルク応用電動機協同研究委員会
- ・交通運輸分野における可変速交流ドライブの適用技術調査専門委員会
- ・鉄道用変電所における機器運転実績と余寿命の判定に関する調査専門委員会
- ・認知機能を持つエージェント技術に関する調査専門委員会

〔E 部門〕

- ・インテリジェントバイオチップ技術調査専門委員
- ・感性ナノセンシング調査専門委員会
- ・ヒューマンサイエンスに関わるセンシング調査専門委員会
- ・交通システムに関わるセンサ技術調査専門委員会

(5) 研究会

平成 19 年度における研究会の開催回数、発表論文数および資料予約者数

は次のとおりである。

NO	研究会名	略号	開催数	発表論文数	資料予約者数
1	教育フロンティア	FIE	2	22	33
2	電磁界理論	EMT	4	149	124
3	プラズマ	PST	4	87	71
4	電磁環境	EMC	3	32	65
5	A バルスパワー	PPT	3	51	39
6	放電	ED	6	142	120
7	部 光応用・視覚	LAV	2	16	67
8	計測	IM	8	69	93
9	門 誘電・絶縁材料	DEI	8	102	162
10	金属・セラミックス	MC	0	0	56
11	マグネティックス	MAG	14	186	161
12	電気技術史	HEE	3	12	77
	小計		57	868	1,068
13	静止器	SA	4	87	104
14	開閉保護	SP	2	62	78
15	新エネルギー・環境	FTE	2	43	100
16	B 原子力	NE	2	10	36
17	電線・ケーブル	EWC	3	18	84
18	部 電力技術	PE	4	130	113
19	高電圧	HV	4	115	115
20	門 超電導応用電力機器	ASC	2	35	58
21	保護リレーシステム	PRR	2	39	80
22	電力系統技術	PSE	6	171	63
	小計		31	710	831
23	電子材料	EFM	3	20	75
24	電子デバイス	EDD	5	88	90
25	光・量子デバイス	OQD	7	63	63
26	C 電子回路	ECT	7	115	101
27	システム・制御	SC	2	19	101
28	部 情報処理	IP	2	29	67
29	通信	CMN	4	75	61
30	門 情報システム	IS	4	45	33
31	医用・生体工学	MBE	5	54	42
32	メタボリズム社会・環境システム	MES	1	9	26
	小計		40	517	659
33	交通・電気鉄道	TER	5	46	95
34	金属産業	MID	4	25	36
35	一般産業	GID	4	25	34
36	回転機	RM	6	144	207
37	半導体電力変換	SPC	8	157	217
38	D 産業電力電気応用	IEA	3	36	101
39	生産設備管理	PFC	1	4	38
40	産業計測制御	IIC	4	169	74
41	門 産業システム情報化	IIS	3	45	62
42	リニアドライブ	LD	5	80	111
43	ITS	ITS	4	45	66
44	公共施設	PPE	1	8	130
45	自動車	VT	3	34	87
	小計		51	818	1,258
46	フィジカルセンサ	PHS	4	35	72
47	E ゲミカルセンサ	CHS	2	33	48
48	部 マイクロマシン・センサシステム	MSS	1	20	71
49	門 バイオ・マイクロシステム	BMS	3	36	22
	小計		10	124	213
	合計		189	3,037	4,029

(6) 本会および技術委員会等主催による技術会合

平成19年度に本会および技術委員会等の主催で開催された公開技術会合は以下のとおりである。

技術会合名	開催場所、開催期間	主催
PCC-Nagoya 2007	名古屋国際会議場 2007.4.2～5	産業応用部門
第11回アナログVLSIシンポジウム	東京工業大学 2007.4.3	電子回路研究専門委員会
第36回EMシンポジウム	工学院大学 2007.5.17～18	電子回路技術委員会
数値電磁界解析手法とその過渡現象への応用(学生講習会)	同志社大学他 2007.5.23～2007.7.24	サージ現象に関する数値電磁界解析手法調査専門委員会(高電圧技術委員会)
アジア諸国における電力市場化と系統運用課題に関する講演会	内幸町ホール 2007.5.28	電力系統技術委員会(電力技術懇談会との共催)
産業応用フォーラム「超高速ドライブ」	電気学会 会議室 2007.6.1	半導体電力変換技術委員会
電子商取引および企業情報システムの技術・応用に関するIEEE国際会議	学術総合センター 2007.7.23～26	電子・情報・システム部門
平成19年度エネルギーワンダーランド	青森県立八戸工業高等学校 国立八戸工業高等専門学校 2007.9.11	電力・エネルギー部門
産業応用フォーラム「交流電動機駆動方式およびその応用技術」	明治大学 2007.9.19	半導体電力変換技術委員会
産業応用フォーラム「家電からHEV/次世代自動車まで省エネ技術を支えるリラクタンストルク応用電動機の最新技術動向」	電気学会 会議室 2007.9.20	回転機技術委員会
産業応用フォーラム「ウェーブレットの設備診断への応用」	自動車会館 2007.9.21	産業計測制御技術委員会
第24回センサ・マイクロマシンとその応用システムシンポジウム	タワーホール船堀 2007.10.16～17	センサ・マイクロマシン部門
産業応用フォーラム「上下水道施設におけるセキュリティ・マネジメントシステム」	電気学会 会議室 2007.10.18	公共施設技術委員会
2007日韓放電高電圧合同シンポジウム	芝浦工業大学 2007.11.15～17	放電技術委員会
第38回電気電子絶縁材料システムシンポジウム	電力中央研究所 柏江地区 2007.11.21～22	誘電・絶縁材料技術委員会
公開シンポジウム「大停電を防ぐ技術-世界一の電気エネルギーシステムを作るには-」	福岡市民会館 小ホール 2007.12.8	電気学会(九州工業大学寄附講座、九州電力、九州大学寄附講座との共催)
第14回鉄道技術連合シンポジウム(J-RAIL2007)	国立オリンピック記念青少年総合センター 2007.12.18～20	交通・電気鉄道技術委員会
「日本のライフラインを支える電力設備」シンポジウム	東京電力 電気史料館 2007.12.19	静止器技術委員会
産業応用フォーラム「配電系統に適用されるパワーエレクトロニクスの最新技術」	電気学会 会議室 2008.1.9	半導体電力変換技術委員会
電磁界数値解析に関するセミナー	同志社大学 今出川キャンパス 2008.1.23	静止器技術委員会
産業応用フォーラム「電気鉄道用語の国際規格上の問題点と整合性について」	東京大学 2008.3.4	交通・電気鉄道技術委員会
産業応用フォーラム「公共施設における予防保全と維持管理技術の現状と今後の取組」	電気学会 会議室 2008.3.6	公共施設技術委員会
基礎・材料フォーラム「高速電力線通信の実用化とEMC問題」	武蔵工業大学3号館 2008.3.13	電磁環境技術委員会
基礎・材料フォーラム「先進超電導線材の進展と今後の課題」	電力中央研究所 2008.3.14	金属・セラミックス技術委員会
公開シンポジウム「クルマから宇宙までCO <sub>2</sub> を減らすには一」	東京大学 本郷キャンパス 2008.4.1	電気学会

11. 大会、総合研究会

平成19年度における電気学会主催の大会等は以下の通りである。



大会名	開催場所	発表件数
全国大会	福岡工業大学 3月19日～21日	一般講演：1,544件 シンポジウム：204件
A部門（基礎・材料・共通部門）大会	大阪大学コンベンションセンター 8月27日～28日	174件
B部門（電力・エネルギー部門）大会	八戸工業大学 9月12日～14日	448件
C部門（電子・情報・システム部門）大会	大阪府立大学 9月4日～5日	295件
D部門（産業応用部門）大会	大阪工業大学 大宮キャンパス 8月20日～22日	489件
E部門（センサ・マイクロマシン部門）総合研究会	筑波大学学生会館 7月2日～3日	85件
北海道支部連合大会	北海道工業大学 10月27日～28日	一般講演：251件 特別講演：1件
東北支部連合大会	弘前大学 8月23日～24日	一般講演：356件 特別講演：1件
東京支部連合研究会	東京電機大学 9月6日～7日	一般講演：66件 特別講演：1件
東海支部連合大会	信州大学 9月27日～28日	一般講演：479件 シンポジウム：6件 特別講演：1件
北陸支部連合大会	福井工業大学 9月8日～9日	一般講演：331件 招待講演：9件 特別講演：1件
関西支部連合大会	神戸大学 11月17日～18日	一般講演：369件 シンポジウム：62件 特別講演：2件 パネルディスカッション：1件 ポスターシンポジウム：26件
中国支部連合大会	広島大学 10月20日	一般講演：330件 特別講演：1件
四国支部連合大会	徳島大学 9月29日	一般講演：400件 特別講演：1件
九州支部連合大会	琉球大学 9月18日～19日	一般講演：538件 特別講演：1件

## 12. 電気規格調査会

平成19年度電気規格調査会（以下JECと称する）は、電気機械器具および材料などの標準化に関する事項を調査審議し、電気分野における標準化を通じて、広く社会に貢献することを目的として、下記に重点を置き活動を推進した。

- ①電気規格調査会（JEC）規格の制定・改訂と普及の推進
- ②国際電気標準会議（IEC）規格に係わる審議
- ③日本工業標準規格（JIS）に係わる審議
- ④JEC活動の運営改善と活性化の推進
  - ・「JECの活性化方策についてのアクションプラン」の策定
- ⑤国内外の標準化機関（経済産業省、日本規格協会他）との協力および連

携

以下、重点項目に沿って主要事項を報告する。

- ①電気規格調査会（JEC）規格の制定・改訂と普及の推進

### 1) 会合数

規格委員総会	1回
規格役員会	6回
政策委員会	6回
表彰委員会	2回
部会	15回
標準化委員会（特別委員会、IEC/TC/SC国内委員会を含む）	193回
JIS原案制定・改訂委員会	25回
計	248回

### 2) 新設した標準化委員会

海洋エネルギー変換器標準化委員会 兼 IEC/TC114国内委員会

### 3) 廃止した部会・標準化委員会

輸送用電気設備部会、および鉄道電気設備標準化委員会

- 4) JEC規格7件を制定・改訂
- 5) 新たな知見、環境変化へのJEC規格の迅速な対応のための追補を1件制定

②国際電気標準会議（IEC）規格に係わる審議

- 1) IEC（International Electrotechnical Commission：国際電気標準会議）規格への、日本規格提案、ならびに日本意見の反映の推進

・IEC/TC114「海洋エネルギー（波力・潮力変換）」の国内審議を新たに担当。

・30のTC（Technical Committee：専門委員会）および13のSC（SubCommittee：分科委員会）に参画し、H19年度に発信されたIEC文書1510件の中で日本としての回答が必要な文書387件に対して231件の国際回答原案を審議・回答。

・IEC/TC14「電力用変圧器」の日本提案の規格「IEC600776-15：Gas-filled power transformers “ガス絶縁変圧器”」に関して、平成17年のCD（Committee Draft：委員会原案）に引き続き、平成19年度にFDIS（Final Draft International Standard：最終国際規格案）を作成提案し、IS（International Standard：国際規格）として承認。

・IEC/TC106「人体ばく露に関する電界、磁界および電磁界の評価方法」において、日本提案規格“電力線近傍の磁界測定法”が立案され、平成18年1月に1stCD（委員会原案）、平成20年3月にCDV（Committee Draft for Vote：投票用委員会原案）を提出。

・UHV（Ultra High Voltage）に関する国際規格を提案すべく、「UHV国際標準化委員会」を設置し、活動開始。IEC/SMB（Standardization Management Board：標準管理評議会）による「UHV技術の成熟度およびUHV規格の必要性の評

価を目的としたシンポジウムの開催」の決議を受け、平成19年7月に中国（北京）にて「IEC/CIGRE UHV 国際標準化シンポジウム」が開催され、UHV 国際標準化委員会が中心となり11件の論文発表を行い、シンポジウムの成功に貢献。

- ・ IEC/TC8「電力供給に関わるアスペクト」において、標準電圧の中にUHV（1100kV）を反映したCDV文書が平成19年11月に発行。
  - ・ IEC/TC28「絶縁協調」において、日本の低減電圧を含んだ試験電圧値を反映したCDV文書が平成20年3月に発行。
- 2) IEC 規格への日本規格提案や日本意見を反映しやすくするため、
- ・ TC, SC, WG 他の国際委員会（延べ131回）に延べ324名の委員が参加。
  - ・ 国際役員職務を積極的に引き受けることを推進、国際議長、国際幹事をはじめとした要職に11名就任。
  - ・ TC112「電気絶縁材料とシステムの評価と認定」、TC8「電力供給に関わるアスペクト」、SC77A「電磁両立性 低周波現象」WG1等のIEC国際委員会の日本開催。
  - ・ 事業維持会費を原資とする延べ6名の国際会議出席旅費支援を実施。
- ③日本工業標準規格（JIS）に係わる審議
- ・ 8件のJIS原案作成を完了、4件のJIS原案を審議中。
- ④JEC活動の運営改善と活性化の推進
- ・ 平成18年度に答申書としてまとめた「JECのあり方について—活性化方策に対する提言」に対する具体的な施策（アクションプラン）についてアドホック委員会による検討を実施し、「電気規格調査会活性化方策についてのアクションプラン」として策定し、新分野、新技術に対応するための政策

委員会をはじめとしたそれぞれの役割の明確化、部会の再編成（電磁環境部会、パワーエレクトロニクス部会の設置 他）、インターネットホームページや学会誌等の活用や説明会の開催による広報活動の充実などを推進。

- ・ H18年度に引き続き電気規格調査会として顕彰功績賞（2名）富田誠悦氏：人体ばく露に関する低周波電磁界の測定方法に関する規格策定に貢献、竹内南氏：パワー半導体モジュール技術、特に絶縁ゲートバイポーラトランジスタやMOS形電界効果パワートランジスタに関する規格策定に貢献。
  - 功労賞（1名）四元勝一氏：パワーエレクトロニクス技術分野、特に安定化電源装置に関する規格策定に長年貢献。
- ⑤国内外の標準化機関との協力および連携
- ・ UHV 国際標準化に向けてSB1（Sector Board 1）分科会と協力SB1分科会からの協力要請に対応し設置したUHV国際標準化委員会（日高委員長）を中心にして、JICCG（Joint IEC-CIGRE Coordination Group）により、技術分野毎のUHV関連規格開発を推進。
  - ・ 経済産業省が策定した「国際標準化活動アクションプラン」に基づく、IEC審議団体への各種制度の活用による、国際標準化活動の支援。
    - ①国際業務支援（国際議長TC77、国際幹事SC36A）
    - ②IEC重点TC国際会議出席旅費支援
    - ③IEC（新規分野・産業競争力強化型国際標準提案）に関する「国際回答原案作成請負契約」と「国際規格共同開発委託契約」の締結
    - ④国際会議出席旅費支援（日本自転車振興会）
    - ⑤国際会議の日本開催支援

- (注)A部門→基礎・材料・共通部門  
 B部門→電力・エネルギー部門  
 C部門→電子・情報・システム部門  
 D部門→産業応用部門  
 E部門→センサ・マイクロマシン部門

### 13. 電気学会事務局の現況

(1) 組織及び要員（平成20年3月31日現在）

	職員	企業より 出向・派遣	人材派遣等 (非常勤含む)	合計
事務局長	1			1
総務課	7	1	4	12
経理課	2			2
会誌編修課	4		1	5
出版販売課	2		1	3
事業企画課	(1 兼務)			(1 兼務)
事業サービス課	5		2 (注1)	7
標準化推進室	1	3	2 (注2)	6
合計	22	4	10	36

(注1)：1名は、CIGRE事務局へ派遣  
 (注2)：1名は、電気事業連合会より非常勤にて派遣

- (2) 異動（H19.4.1～H20.3.31）
- ・ 事務局長の交代（H19.5.26）  
 （新）神尾知幸、（旧）島田敏男
  - ・ 職員採用 4名、退職 2名

# 平成 19 年度会計報告

## (1) 集約表

### 貸借対照表集約表 平成 20 年 3 月 31 日現在

(単位：円)

科 目	一般会計	特別会計	支部会計	内部取引消去	合 計
〔資産の部〕					
【流動資産】	667,289,450	56,252,733	33,327,114		756,869,297
【固定資産】	287,031,867	1,191,866,506	0		1,478,898,373
基本財産	20,000,000				20,000,000
特定資産	180,281,103	1,184,866,506	0		1,365,147,609
その他固定資産	86,750,764	7,000,000	0		93,750,764
資産合計	954,321,317	1,248,119,239	33,327,114		2,235,767,670
〔負債の部〕					
【流動負債】	226,117,889	0	0		226,117,889
【固定負債】	116,782,764	2,220,000	0		119,002,764
負債合計	342,900,653	2,220,000	0		345,120,653
〔正味財産の部〕					
【指定正味財産】	9,863,447	1,184,642,506	0		1,194,505,953
(うち特定資産への充当額)	(9,863,447)	(1,184,642,506)	(0)		(1,194,505,953)
【一般正味財産】	601,557,217	61,256,733	33,327,114		696,141,064
(うち基本財産への充当額)	(20,000,000)	(0)	(0)		(20,000,000)
(うち特定資産への充当額)	(63,411,167)	(224,000)	(0)		(63,635,167)
正味財産合計	611,420,664	1,245,899,239	33,327,114		1,890,647,017
負債及び正味財産合計	954,321,317	1,248,119,239	33,327,114		2,235,767,670

### 正味財産増減計算書集約表 平成 19 年 4 月 1 日から平成 20 年 3 月 31 日まで

(単位：円)

科 目	一般会計	特別会計	支部会計	内部取引消去	合 計
〔一般正味財産増減の部〕					
〔経常増減の部〕					
〔経常収益〕					
受取会費・受取入会金	291,970,208	0	0		291,970,208
事業収益	553,267,750	20,568,389	10,399,996	△ 2,487,733	581,748,402
受取寄付金・受取補助金等	5,800,339	0	29,138,000	△ 26,213,000	8,725,339
雑収益	6,704,420	0	1,024,441		7,728,861
他会計からの繰入額	18,908,893	0	0	△ 18,908,893	0
その他経常収益	0	506,372	0		506,372
経常収益計	876,651,610	21,074,761	40,562,437	△ 47,609,626	890,679,182
〔経常費用〕					
事業費	713,588,382	5,381,987	23,348,320	△ 28,220,733	714,097,956
管理費	175,380,603	0	17,496,932	△ 480,000	192,397,535
他会計への繰出額	0	18,908,893	0	△ 18,908,893	0
経常費用計	888,968,985	24,290,880	40,845,252	△ 47,609,626	906,495,491
当期経常増減額	△ 12,317,375	△ 3,216,119	△ 282,815		△ 15,816,309
当期一般正味財産増減額	△ 12,317,375	△ 3,216,119	△ 282,815		△ 15,816,309
一般正味財産期首残高	613,874,592	64,472,852	33,609,929		711,957,373
一般正味財産期末残高	601,557,217	61,256,733	33,327,114		696,141,064
〔指定正味財産増減の部〕					
受取寄付金	5,139,000	0	0		5,139,000
特定資産評価損	0	△ 173,746,026	0		△ 173,746,026
一般正味財産への振替額	△ 4,800,339	△ 506,372	0		△ 5,306,711
当期指定正味財産増減額	338,661	△ 174,252,398	0		△ 173,913,737
指定正味財産期首残高	9,524,786	1,358,894,904	0		1,368,419,690
指定正味財産期末残高	9,863,447	1,184,642,506	0		1,194,505,953
当期正味財産収益計	876,990,271	20,568,389	40,562,437	△ 47,609,626	890,511,471
当期正味財産費用計	888,968,985	198,036,906	40,845,252	△ 47,609,626	1,080,241,517
当期正味財産増減額	△ 11,978,714	△ 177,468,517	△ 282,815		△ 189,730,046
正味財産期首残高	623,399,378	1,423,367,756	33,609,929		2,080,377,063
正味財産期末残高	611,420,664	1,245,899,239	33,327,114		1,890,647,017

## (2) 総括表

貸借対照表総括表  
平成20年3月31日現在

(単位：円)

科 目	一般会計	特別会計	支部会計	内部取引消去	合 計
〔資産の部〕					
【流動資産】					
現金預金	420,767,698	56,252,733	33,113,314		510,133,745
未収金	103,169,837	0	213,800		103,383,637
商品	122,346,174	0	0		122,346,174
その他流動資産	21,005,741	0	0		21,005,741
流動資産合計	〔 667,289,450〕	〔 56,252,733〕	〔 33,327,114〕		〔 756,869,297〕
【固定資産】					
(基本財産)					
定期預金	20,000,000	0	0		20,000,000
基本財産合計	〔 20,000,000〕	〔 0〕	〔 0〕		〔 20,000,000〕
(特定資産)					
退職給付引当預金	107,006,489	0	0		107,006,489
寄付金受入特定預金	8,783,447	0	0		8,783,447
O A更新積立預金	23,000,000	0	0		23,000,000
記念事業積立預金	10,000,000	0	0		10,000,000
D部門賞金資金	1,080,000	0	0		1,080,000
国際会議準備金	21,407,084	0	0		21,407,084
部門国際活動資金	3,225,583	0	0		3,225,583
編修活性化資金	5,778,500	0	0		5,778,500
百周年記念資産	0	1,055,834,176	0		1,055,834,176
寄付金基金	0	93,383,210	0		93,383,210
支部会計基金	0	35,649,120	0		35,649,120
特定資産合計	〔 180,281,103〕	〔 1,184,866,506〕	〔 0〕		〔 1,365,147,609〕
(その他固定資産)					
信託預金	0	7,000,000	0		7,000,000
什器備品	14,630,545	0	0		14,630,545
ソフトウェア	39,264,767	0	0		39,264,767
電話加入権	385,252	0	0		385,252
敷金	32,470,200	0	0		32,470,200
その他固定資産合計	〔 86,750,764〕	〔 7,000,000〕	〔 0〕		〔93,750,764〕
固定資産合計	〔 287,031,867〕	〔 1,191,866,506〕	〔 0〕		〔 1,478,898,373〕
資産合計	954,321,317	1,248,119,239	33,327,114		2,235,767,670
〔負債の部〕					
【流動負債】					
未払金	29,299,632	0	0		29,299,632
前受金	163,209,426	0	0		163,209,426
預り金	6,794,453	0	0		6,794,453
賞与引当金	11,500,000	0	0		11,500,000
その他流動負債	15,314,378	0	0		15,314,378
流動負債合計	〔 226,117,889〕	〔 0〕	〔 0〕		〔 226,117,889〕
【固定負債】					
預り保証金	0	2,220,000	0		2,220,000
退職給付引当金	116,782,764	0	0		116,782,764
固定負債合計	〔 116,782,764〕	〔 2,220,000〕	〔 0〕		〔 119,002,764〕
負債合計	342,900,653	2,220,000	0		345,120,653
〔正味財産の部〕					
【指定正味財産】					
寄付金	8,783,447	0	0		8,783,447
D部門賞金資金	1,080,000	0	0		1,080,000
百周年記念基金・資産	0	1,055,610,176	0		1,055,610,176
寄付金基金	0	93,383,210	0		93,383,210
支部会計基金	0	35,649,120	0		35,649,120
指定正味財産合計	〔 9,863,447〕	〔 1,184,642,506〕	〔 0〕		〔 1,194,505,953〕
(うち特定資産への充当額)	〔 9,863,447〕	〔 1,184,642,506〕	〔 0〕		〔 1,194,505,953〕
【一般正味財産】					
(うち基本財産への充当額)	〔 20,000,000〕	〔 0〕	〔 0〕		〔 20,000,000〕
(うち特定資産への充当額)	〔 63,411,167〕	〔 224,000〕	〔 0〕		〔 63,635,167〕
正味財産合計	611,420,664	1,245,899,239	33,327,114		1,890,647,017
負債及び正味財産合計	954,321,317	1,248,119,239	33,327,114		2,235,767,670

正味財産増減計算書総括表  
平成19年4月1日から平成20年3月31日まで

(単位：円)

科目	一般会計	特別会計	支部会計	内部取引消去	合計
(一般正味財産増減の部)					
〔経常増減の部〕					
〔経常収益〕					
【受取会費・受取入金】	( 291,970,208)	( 0)	( 0)		( 291,970,208)
正員受取会費	184,170,596	0	0		184,170,596
准員受取会費	1,569,968	0	0		1,569,968
学生員受取会費	7,100,444	0	0		7,100,444
受取入金	909,200	0	0		909,200
事業維持員受取会費	98,220,000	0	0		98,220,000
【事業収益】	( 553,267,750)	( 20,568,389)	( 10,399,996)	( △ 2,487,733)	( 581,748,402)
学会誌収益	30,475,473	0	0		30,475,473
論文誌収益	148,939,381	0	0		148,939,381
図書収益	117,808,233	0	0	△ 1,707,733	116,100,500
全国大会収益	40,652,386	0	0		40,652,386
部門大会収益	45,382,900	0	0		45,382,900
研究調査収益	60,333,755	0	6,526,426		66,860,181
支部大会収益	0	0	2,976,000		2,976,000
セミナー・シンポジウム収益	82,187,358	0	897,570	△ 300,000	82,784,928
JABEE 事業収益	7,819,070	0	0		7,819,070
電気規格調査収益	13,128,909	0	0		13,128,909
賞金基金利息	0	40,647	0		40,647
桜井基金利息	0	1,245,443	0		1,245,443
国際交流基金利息	0	1,983,979	0		1,983,979
学術振興基金利息	0	12,085,441	0		12,085,441
拡充整備基金利息等	0	5,212,879	0		5,212,879
その他事業収益	6,540,285	0	0	△ 480,000	6,060,285
【受取寄付金・受取補助金等】	( 5,800,339)	( 0)	( 29,138,000)	( △ 26,213,000)	( 8,725,339)
受取補助金	1,000,000	0	2,925,000		3,925,000
受取寄付金	4,800,339	0	177,000	△ 177,000	4,800,339
受取交付金	0	0	26,036,000	△ 26,036,000	0
【雑収益】	( 6,704,420)	( 0)	( 1,024,441)		( 7,728,861)
基本財産受取利息	50,000	0	0		50,000
受取利息	266,054	0	66,131		332,185
その他収益	6,388,366	0	958,310		7,346,676
【他会計からの繰入額】	( 18,908,893)	( 0)	( 0)	( △ 18,908,893)	( 0)
他会計からの繰入額	18,908,893	0	0	△ 18,908,893	0
【その他経常収益】	( 893)	( 506,372)	( 0)		( 506,372)
指定正味財産より受入額	0	506,372	0		506,372
経常収益計	876,651,610	21,074,761	40,562,437	△ 47,609,626	890,679,182
〔経常費用〕					
【事業費】	( 713,588,382)	( 5,381,987)	( 23,348,320)	( △ 28,220,733)	( 714,097,956)
学会誌出版費	71,411,018	0	0		71,411,018
論文誌出版費	157,408,202	0	0		157,408,202
図書出版費	100,239,692	0	0		100,239,692
全国大会費	42,118,442	0	0		42,118,442
部門大会費	41,719,192	0	0		41,719,192
研究調査委員会費	75,100,065	0	13,194,515	△ 1,707,733	86,586,847
支部大会費	0	0	3,622,979		3,622,979
連合大会費	0	0	1,501,069		1,501,069
セミナー・シンポジウム費	83,141,944	0	4,052,688		87,194,632
JABEE 事業費	19,898,709	0	0		19,898,709
電気規格調査費	32,125,238	0	0		32,125,238
支部交付金	26,036,000	0	0	△ 26,036,000	0
部門費	15,996,660	0	0		15,996,660
部門活性化費	1,922,360	0	0		1,922,360
賞金費	10,326,750	0	977,069		11,303,819
集金費	18,827,434	0	0		18,827,434
国際会議交流補助費	0	952,045	0	△ 300,000	652,045
学術振興表彰等助成費	0	1,001,748	0		1,001,748
拡充整備費等	0	3,428,194	0		3,428,194
その他事業費	17,316,676	0	0	△ 177,000	17,139,676
【管理費】	( 175,380,603)	( 0)	( 17,496,932)	( △ 480,000)	( 192,397,535)
人件費	36,769,812	0	0		36,769,812
事務費	68,439,899	0	17,496,932	△ 480,000	85,456,831
事務所費	50,451,326	0	0		50,451,326
減価償却費	19,719,566	0	0		19,719,566
【他会計への繰出額】	( 0)	( 18,908,893)	( 0)	( △ 18,908,893)	( 0)
他会計への繰出額	0	18,908,893	0	△ 18,908,893	0
経常費用計	888,968,985	24,290,880	40,845,252	△ 47,609,626	906,495,491
当期経常増減額	△ 12,317,375	△ 3,216,119	△ 282,815		△ 15,816,309
当期一般正味財産増減額	△ 12,317,375	△ 3,216,119	△ 282,815		△ 15,816,309
一般正味財産期首残高	613,874,592	64,472,852	33,609,929		711,957,373
一般正味財産期末残高	601,557,217	61,256,733	33,327,114		696,141,064
〔指定正味財産増減の部〕					
【受取寄付金】	( 5,139,000)	( 0)	( 0)		( 5,139,000)
受取寄付金	5,139,000	0	0		5,139,000
【特定資産評価損】	( 0)	( △ 173,746,026)	( 0)		( △ 173,746,026)
投資有価証券評価損	0	△ 173,746,026	0		△ 173,746,026
【一般正味財産への振替額】	( △ 4,800,339)	( △ 506,372)	( 0)		( △ 5,306,711)
一般正味財産への振替額	△ 4,800,339	△ 506,372	0		△ 5,306,711
当期指定正味財産増減額	338,661	△ 174,252,398	0		△ 173,913,737
指定正味財産期首残高	9,524,786	1,358,894,904	0		1,368,419,690
指定正味財産期末残高	9,863,447	1,184,642,506	0		1,194,505,953
正味財産期末残高	611,420,664	1,245,899,239	33,327,114		1,890,647,017

## (3) 一般会計

一般会計貸借対照表  
平成 20 年 3 月 31 日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
〔資産の部〕			
【流動資産】			
現金預金	420,767,698	446,605,526	△ 25,837,828
未収金	103,169,837	110,550,035	△ 7,380,198
商品	122,346,174	121,724,917	621,257
その他流動資産	21,005,741	21,442,084	△ 436,343
流動資産合計	( 667,289,450)	( 700,322,562)	( △ 33,033,112)
【固定資産】			
〔基本財産〕			
定期預金	20,000,000	20,000,000	0
基本財産合計	( 20,000,000)	( 20,000,000)	( 0)
〔特定資産〕			
退職給付引当預金	107,006,489	117,327,799	△ 10,321,310
寄付金受入特定預金	8,783,447	8,444,786	338,661
OA 更新積立預金	23,000,000	35,000,000	△ 12,000,000
記念事業積立預金	10,000,000	10,000,000	0
D 部門賞金資金	1,080,000	1,080,000	0
国際会議準備金	21,407,084	20,035,956	1,371,128
部門国際活動資金	3,225,583	0	3,225,583
編修活性化資金	5,778,500	0	5,778,500
特定資産合計	( 180,281,103)	( 191,888,541)	( △ 11,607,438)
〔その他固定資産〕			
什器備品	14,630,545	16,210,914	△ 1,580,369
ソフトウェア	39,264,767	47,700,389	△ 8,435,622
電話加入権	385,252	385,252	0
敷金	32,470,200	32,470,200	0
その他固定資産合計	( 86,750,764)	( 96,766,755)	( △ 10,015,991)
固定資産合計	( 287,031,867)	( 308,655,296)	( △ 21,623,429)
資産合計	954,321,317	1,008,977,858	△ 54,656,541
〔負債の部〕			
【流動負債】			
未払金	29,299,632	36,725,169	△ 7,425,537
前受金	163,209,426	188,649,634	△ 25,440,208
預り金	6,794,453	6,683,522	110,931
賞与引当金	11,500,000	9,873,000	1,627,000
その他流動負債	15,314,378	16,442,366	△ 1,127,988
流動負債合計	( 226,117,889)	( 258,373,691)	( △ 32,255,802)
【固定負債】			
退職給付引当金	116,782,764	127,204,789	△ 10,422,025
固定負債合計	( 116,782,764)	( 127,204,789)	( △ 10,422,025)
負債合計	342,900,653	385,578,480	△ 42,677,827
〔正味財産の部〕			
【指定正味財産】			
寄付金	8,783,447	8,444,786	338,661
D 部門賞金資金	1,080,000	1,080,000	0
指定正味財産合計	( 9,863,447)	( 9,524,786)	( 338,661)
〔うち特定資産への充当額〕	( 9,863,447)	( 9,524,786)	( 338,661)
【一般正味財産】			
〔うち基本財産への充当額〕	( 20,000,000)	( 20,000,000)	( 0)
〔うち特定資産への充当額〕	( 63,411,167)	( 65,035,956)	( △ 1,624,789)
正味財産合計	611,420,664	623,399,378	△ 11,978,714
負債及び正味財産合計	954,321,317	1,008,977,858	△ 54,656,541

一般会計正味財産増減計算書  
平成19年4月1日から平成20年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
〔一般正味財産増減の部〕			
〔経常増減の部〕			
〔経常収益〕			
【受取会費・受取入金】	( 291,970,208)	( 299,497,440)	( △ 7,527,232)
正会員受取会費	184,170,596	192,226,240	△ 8,055,644
准会員受取会費	1,569,968	1,259,986	309,982
学生会員受取会費	7,100,444	7,476,814	△ 376,370
受取入金	909,200	734,400	174,800
事業維持員受取会費	98,220,000	97,800,000	420,000
【事業収益】	( 553,267,750)	( 523,368,544)	( 29,899,206)
学会誌収益	30,475,473	30,239,000	236,473
論文誌収益	148,939,381	154,645,487	△ 5,706,106
図書収益	117,808,233	103,999,577	13,808,656
全国大会収益	40,652,386	34,827,256	5,825,130
部門大会収益	45,382,900	43,823,662	1,559,238
研究調査収益	60,333,755	63,405,527	△ 3,071,772
セミナー・シンポジウム収益	82,187,358	59,659,626	22,527,732
JABEE 事業収益	7,819,070	11,748,380	△ 3,929,310
電気規格調査収益	13,128,909	17,568,814	△ 4,439,905
その他事業収益	6,540,285	3,451,215	3,089,070
【受取寄付金・受取補助金等】	( 5,800,339)	( 2,845,414)	( 2,954,925)
受取補助金	1,000,000	1,450,000	△ 450,000
受取寄付金	4,800,339	1,395,414	3,404,925
【雑収益】	( 6,704,420)	( 8,595,877)	( △ 1,891,457)
基本財産受取利息	50,000	6,000	44,000
受取利息	266,054	5,700,954	△ 5,434,900
その他収益	6,388,366	2,888,923	3,499,443
【他会計からの繰入額】	( 18,908,893)	( 0)	( 18,908,893)
特別会計からの繰入額	18,908,893	0	18,908,893
経常収益計	876,651,610	834,307,275	42,344,335
〔経常費用〕			
【事業費】	( 713,588,382)	( 665,048,043)	( 48,540,339)
学会誌出版費	71,411,018	65,992,340	5,418,678
論文誌出版費	157,408,202	155,149,642	2,258,560
図書出版費	100,239,692	105,928,696	△ 5,689,004
全国大会費	42,118,442	36,046,175	6,072,267
部門大会費	41,719,192	41,541,889	177,303
研究調査委員会費	75,100,065	82,103,411	△ 7,003,346
セミナー・シンポジウム費	83,141,944	59,452,260	23,689,684
JABEE 事業費	19,898,709	17,697,170	2,201,539
電気規格調査費	32,125,238	31,841,416	283,822
支部交付金	26,036,000	26,030,000	6,000
部門費	15,996,660	14,567,813	1,428,847
部門活性化費	1,922,360	0	1,922,360
賞金費	10,326,750	8,113,900	2,212,850
集金費	18,827,434	13,774,786	5,052,648
その他事業費	17,316,676	6,808,545	10,508,131
【管理費】	( 175,380,603)	( 177,142,406)	( △ 1,761,803)
人件費	36,769,812	53,224,423	△ 16,454,611
事務費	68,439,899	54,334,460	14,105,439
事務所費	50,451,326	50,777,975	△ 326,649
減価償却費	19,719,566	18,805,548	914,018
経常費用計	888,968,985	842,190,449	46,778,536
当期経常増減額	△ 12,317,375	△ 7,883,174	△ 4,434,201
〔経常外増減の部〕			
〔経常外費用〕			
【その他経常外費用】	( 0)	( 10,800,000)	( △ 10,800,000)
その他の経常外費用	0	10,800,000	△ 10,800,000
【他会計への繰出額】	( 0)	( 75,521,700)	( △ 75,521,700)
特別会計への繰出額	0	75,521,700	△ 75,521,700
経常外費用計	( 0)	( 86,321,700)	( △ 86,321,700)
当期経常外増減額	( 0)	( △ 86,321,700)	( △ 86,321,700)
当期一般正味財産増減額	△ 12,317,375	△ 94,204,874	81,887,499
一般正味財産期首残高	613,874,592	708,079,466	△ 94,204,874
一般正味財産期末残高	601,557,217	613,874,592	△ 12,317,375
〔指定正味財産増減の部〕			
【受取寄付金】	( 5,139,000)	( 3,398,200)	( 1,740,800)
受取寄付金	5,139,000	3,398,200	1,740,800
【一般正味財産への振替額】	( △ 4,800,339)	( △ 1,395,414)	( △ 3,404,925)
一般正味財産への振替額	△ 4,800,339	△ 1,395,414	△ 3,404,925
当期指定正味財産増減額	338,661	2,002,786	△ 1,664,125
指定正味財産期首残高	9,524,786	7,522,000	2,002,786
指定正味財産期末残高	9,863,447	9,524,786	338,661
正味財産期末残高	611,420,664	623,399,378	△ 11,978,714

## (4) 特別会計

特別会計貸借対照表  
平成 20 年 3 月 31 日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
〔資産の部〕			
【流動資産】			
現金預金	56,252,733	49,468,852	6,783,881
流動資産合計	〔 56,252,733〕	〔 49,468,852〕	〔 6,783,881〕
【固定資産】			
（特定資産）			
百周年記念資産	1,055,834,176	1,204,223,584	△ 148,389,408
寄付金基金	93,383,210	108,903,310	△ 15,520,100
支部会計基金	35,649,120	45,992,010	△ 10,342,890
特定資産合計	〔 1,184,866,506〕	〔 1,359,118,904〕	〔 △ 174,252,398〕
（その他固定資産）			
信託預金	7,000,000	17,000,000	△ 10,000,000
その他固定資産合計	〔 7,000,000〕	〔 17,000,000〕	〔 △ 10,000,000〕
固定資産合計	〔 1,191,866,506〕	〔 1,376,118,904〕	〔 △ 184,252,398〕
資産合計	1,248,119,239	1,425,587,756	△ 177,468,517
〔負債の部〕			
【固定負債】			
預り保証金	2,220,000	2,220,000	0
固定負債合計	〔 2,220,000〕	〔 2,220,000〕	〔 0〕
負債合計	2,220,000	2,220,000	0
〔正味財産の部〕			
【指定正味財産】			
百周年記念基金・資産	1,055,610,176	1,203,999,584	△ 148,389,408
寄付金基金	93,383,210	108,903,310	△ 15,520,100
支部会計基金	35,649,120	45,992,010	△ 10,342,890
指定正味財産合計	〔 1,184,642,506〕	〔 1,358,894,904〕	〔 △ 174,252,398〕
（うち特定資産への充当額）	〔 1,184,642,506〕	〔 1,358,894,904〕	〔 △ 174,252,398〕
【一般正味財産】			
（うち特定資産への充当額）	61,256,733	64,472,852	△ 3,216,119
	(224,000)	( 224,000)	0
正味財産合計	1,245,899,239	1,423,367,756	△ 177,468,517
負債及び正味財産合計	1,248,119,239	1,425,587,756	△ 177,468,517



特別会計正味財産増減計算書  
平成19年4月1日から平成20年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
〔一般正味財産増減の部〕			
〔経常増減の部〕			
〔経常収益〕			
【事業収益】	〔 20,568,389〕	〔 11,174,755〕	〔 9,393,634〕
賞金基金利息	40,647	45,494	△ 4,847
桜井基金利息	1,245,443	1,173,589	71,854
国際交流基金利息	1,983,979	864,641	1,119,338
学術振興基金利息	12,085,441	4,211,403	7,874,038
拡充整備資金利息等	5,212,879	4,879,628	333,251
【その他経常収益】	〔 506,372〕	〔 506,372〕	〔 0〕
指定正味財産より受入額	506,372	506,372	0
経常収益計	21,074,761	11,681,127	9,393,634
〔経常費用〕			
【事業費】	〔 5,381,987〕	〔 5,494,835〕	〔 △ 112,848〕
桜井基金（海外派遣）補助費	0	350,315	△ 350,315
国際会議交流補助費	952,045	1,503,723	△ 551,678
学術振興表彰等助成費	1,001,748	944,056	57,692
拡充整備費等	3,428,194	2,696,741	731,453
【他会計への繰出額】	〔 18,908,893〕	〔 0〕	〔 18,908,893〕
他会計への繰出額	18,908,893	0	18,908,893
経常費用計	24,290,880	5,494,835	18,796,045
当期経常増減額	△ 3,216,119	6,186,292	△ 9,402,411
〔経常外増減の部〕			
〔経常外収益〕			
【他会計からの繰入額】	〔 0〕	〔 75,521,700〕	〔 △ 75,521,700〕
一般会計からの繰入額	0	75,521,700	△ 75,521,700
【その他経常外収益】	〔 0〕	〔 224,688,237〕	〔 △ 224,688,237〕
指定正味財産より受入額	0	224,688,237	△ 224,688,237
経常外収益計	〔 0〕	〔 300,209,937〕	〔 △ 300,209,937〕
〔経常外費用〕			
【土地減損損失】	〔 0〕	〔 224,688,237〕	〔 △ 224,688,237〕
土地減損損失	0	224,688,237	△ 224,688,237
経常外費用計	〔 0〕	〔 224,688,237〕	〔 △ 224,688,237〕
当期経常外増減額	0	75,521,700	△ 75,521,700
当期一般正味財産増減額	△ 3,216,119	81,707,992	△ 84,924,111
一般正味財産期首残高	64,472,852	△ 17,235,140	81,707,992
一般正味財産期末残高	61,256,733	64,472,852	△ 3,216,119
〔指定正味財産増減の部〕			
【受取寄付金】	〔 0〕	〔 10,030,000〕	〔 △ 10,030,000〕
受取寄付金	0	10,030,000	△ 10,030,000
【特定資産評価益】	〔 0〕	〔 572,323,884〕	〔 △ 572,323,884〕
投資有価証券評価益	0	572,323,884	△ 572,323,884
【特定資産評価損】	△ 173,746,026	0	△ 173,746,026
投資有価証券評価損	△ 173,746,026	0	△ 173,746,026
【一般正味財産への振替額】	〔 △ 506,372〕	〔 △ 225,194,609〕	〔 224,688,237〕
一般正味財産への振替額	△ 506,372	△ 225,194,609	224,688,237
当期指定正味財産増減額	△ 174,252,398	357,159,275	△ 531,411,673
指定正味財産期首残高	1,358,894,904	1,001,735,629	357,159,275
指定正味財産期末残高	1,184,642,506	1,358,894,904	△ 174,252,398
正味財産期末残高	1,245,899,239	1,423,367,756	△ 177,468,517

(5) 支部会計

支部会計 貸借対照表  
平成20年3月31日現在

科目	(単位：円)											
	当年度	前年度	増減	北海道	東北	東京	北陸	東海	関西	中国	四国	九州
I 資産の部												
1. 流動資産												
現金預金	33,113,314	32,616,720	496,594	1,132,571	1,713,831	16,883,550	579,411	4,453,903	1,195,448	4,385,680	1,344,611	1,424,309
未収金	213,800	30,700	183,100	0	0	0	0	0	213,800	0	0	0
その他流動資産	0	1,000,000	△1,000,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流動資産合計	33,327,114	33,647,420	△320,306	1,132,571	1,713,831	16,883,550	579,411	4,453,903	1,409,248	4,385,680	1,344,611	1,424,309
資産合計	33,327,114	33,647,420	△320,306	1,132,571	1,713,831	16,883,550	579,411	4,453,903	1,409,248	4,385,680	1,344,611	1,424,309
II 負債の部												
1. 流動負債												
前受金	0	28,500	△28,500	0	0	0	0	0	0	0	0	0
預り金	0	8,991	△8,991	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流動負債合計	0	37,491	△37,491	0	0	0	0	0	0	0	0	0
負債合計	0	37,491	△37,491	0	0	0	0	0	0	0	0	0
III 正味財産の部												
1. 一般正味財産												
正味財産合計	33,327,114	33,609,929	△282,815	1,132,571	1,713,831	16,883,550	579,411	4,453,903	1,409,248	4,385,680	1,344,611	1,424,309
負債及び正味財産合計	33,327,114	33,647,420	△320,306	1,132,571	1,713,831	16,883,550	579,411	4,453,903	1,409,248	4,385,680	1,344,611	1,424,309

支部会計 正味財産増減計算書  
平成19年4月1日より平成20年3月31日まで

科目	(単位：円)											
	当年度	前年度	増減	北海道	東北	東京	北陸	東海	関西	中国	四国	九州
I 一般正味財産増減の部												
1. 経常増減の部												
(1) 経常収益	10,399,996	9,657,728	742,268	20,938	208,770	6,128,625	24,000	679,600	2,472,135	602,795	3,000	260,133
研究調査収益	6,526,426	5,833,020	693,406	20,938	208,770	3,262,625	24,000	679,600	1,862,975	314,385	3,000	150,133
支部大会収益	2,976,000	2,573,685	402,315	0	0	2,866,000	0	0	0	0	0	110,000
セミナー・シンポジウム収益	897,570	1,251,023	△353,453	0	0	0	0	0	609,160	288,410	0	0
②受取交付金・受取補助金収入	29,138,000	29,105,000	33,000	1,440,000	1,876,000	6,247,000	1,580,000	5,983,000	5,884,000	1,808,000	1,442,000	2,878,000
受取補助金	2,925,000	3,075,000	△150,000	0	0	1,220,000	0	1,205,000	500,000	0	0	0
受取交付金	177,000	0	177,000	0	0	177,000	0	0	0	0	0	0
受取交付金	26,036,000	26,030,000	6,000	1,440,000	1,876,000	4,850,000	1,580,000	4,778,000	5,384,000	1,808,000	1,442,000	2,878,000
③雑収益	1,024,441	1,071,390	△46,949	2,452	3,049	39,120	73,364	7,480	500,298	393,346	2,375	3,047
受取利息収入	66,131	20,048	46,083	2,452	3,049	32,370	32,370	7,480	5,748	8,246	2,375	3,047
その他収益	958,310	1,051,342	△93,032	0	0	6,750	72,000	0	494,460	385,100	0	0
経常収益計	40,562,437	39,834,118	728,319	1,463,390	2,087,819	12,414,745	1,677,364	6,670,080	8,856,343	2,801,141	1,447,375	3,141,180
(2) 経常費用	23,348,320	21,540,812	1,807,508	833,894	1,437,815	9,263,664	1,151,772	3,373,347	4,077,706	1,553,641	455,212	1,201,269
研究調査会費	13,194,515	12,195,738	998,777	647,150	1,104,238	4,521,114	577,450	1,135,406	3,211,303	1,154,058	242,286	601,510
支部大会費	3,622,979	3,212,675	410,304	0	134,040	3,244,747	0	0	0	0	0	244,192
連合大会費	1,501,069	1,474,281	26,788	100,000	84,652	0	180,000	590,994	67,380	149,963	128,080	200,000
セミナー・シンポジウム費	4,052,688	3,677,360	375,328	0	50,000	1,192,367	358,706	1,570,607	654,428	186,580	0	40,000
賞金・表彰費	977,069	980,758	△3,689	86,744	64,885	305,436	35,616	76,340	144,595	63,040	84,846	115,567
②事務費	17,496,982	16,678,977	817,955	670,165	646,771	2,650,776	424,972	3,670,128	5,960,235	640,398	810,717	2,022,770
事務委託費	6,003,548	7,449,547	△1,445,999	0	510,000	0	0	1,711,680	3,781,868	0	0	0
その他管理費	11,493,384	9,229,430	2,263,954	670,165	136,771	2,650,776	424,972	1,958,448	2,178,367	640,398	810,717	2,022,770
経常費用計	40,845,252	38,219,789	2,625,463	1,504,059	2,084,586	11,914,440	1,576,744	7,043,475	10,037,941	2,194,039	1,265,929	3,224,039
当期経常増減額	△282,815	1,614,329	△1,897,144	△40,669	3,233	500,305	100,620	△373,395	△1,181,598	610,102	181,446	△82,859
前期正味財産増減額	△282,815	1,614,329	△1,897,144	△40,669	3,233	500,305	100,620	△373,395	△1,181,598	610,102	181,446	△82,859
当期正味財産増減額	33,609,929	31,995,600	1,614,329	1,173,240	1,710,998	16,383,245	478,791	4,827,298	2,590,846	3,775,578	1,163,165	1,307,168
前期正味財産首高	33,327,114	33,609,929	△282,815	1,132,571	1,713,831	16,883,550	579,411	4,453,903	1,409,248	4,385,680	1,344,611	1,424,309
一般正味財産期末高	33,327,114	33,609,929	△282,815	1,132,571	1,713,831	16,883,550	579,411	4,453,903	1,409,248	4,385,680	1,344,611	1,424,309
II 正味財産期末高	33,327,114	33,609,929	△282,815	1,132,571	1,713,831	16,883,550	579,411	4,453,903	1,409,248	4,385,680	1,344,611	1,424,309

キャッシュ・フロー計算書

平成19年4月1日から平成20年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度
I 事業活動によるキャッシュ・フロー	
1. 当期一般正味財産増減額	△ 15,816,309
2. キャッシュ・フローへの調整額	
①減価償却費	20,225,938
②受取利息及び受取配当金	△ 16,288,574
③賞与引当金の増減額	1,627,000
④退職給付引当金の増減額	△ 10,422,025
⑤未収金の増減額	7,197,098
⑥商品の増減額	△ 621,257
⑦その他流動資産の増減額	1,436,343
⑧未払金の増減額	△ 7,425,537
⑨前受金の増減額	△ 25,468,708
⑩預り金の増減額	101,940
⑪その他流動負債の増減額	△ 1,127,988
⑫指定正味財産からの振替額	△ 5,306,711
⑬利息及び配当金の受取額	16,288,574
小 計	△ 19,783,907
3. 指定正味財産増加収入	
受取寄付金収入	5,139,000
指定正味財産増加収入計	5,139,000
事業活動によるキャッシュ・フロー	△ 30,461,216
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
1. 投資活動収入	
①特定資産取崩収入	
退職給付引当預金の取崩による収入	10,321,310
寄付金受入特定預金の取崩による収入	4,760,339
OA更新積立預金の取崩による収入	18,000,000
D部門賞金基金の取崩による収入	40,000
②固定資産売却収入	
信託預金の売却による収入	10,000,000
投資活動収入計	43,121,649
2. 投資活動支出	
①特定資産取得支出	
寄付金受入特定預金の取得による支出	5,099,000
OA更新積立預金の取得による支出	6,000,000
D部門賞金基金の取得による支出	40,000
国際会議準備金の取得による支出	1,371,128
部門国際活動資金の取得による支出	3,225,583
編修活性化資金積立支出	5,778,500
②固定資産取得支出	
什器備品の購入による支出	3,316,005
ソフトウェアの購入による支出	6,387,570
投資活動支出計	31,217,786
投資活動によるキャッシュ・フロー	11,903,863
III 現金及び現金同等物の増減額	△ 18,557,353
IV 現金及び現金同等物の期首残高	478,691,098
V 現金及び現金同等物の期末残高	460,133,745

(注) 1 資金の範囲 資金の範囲には、現金及び現金同等物を含めている。

2 重要な非資金的取引 特定資産の投資有価証券の評価損は173,746,026円である。

**財 産 目 録**  
平成 20 年 3 月 31 日現在

(単位：円)

科 目	金 額	備 考
(資産の部)		
I 流動資産		
1. 現金	1,272,754	手許有高 一般会計 1,052,085 特別会計 14 支部会計 220,655
2. 預金	508,860,991	
普通預金	54,650,462	一般会計 (17口座) 31,505,084 特別会計 (1口座) 252,719 支部会計 (25口座) 22,892,659
定期預金	111,000,000	一般会計 (1口座) 45,000,000 特別会計 (2口座) 56,000,000 支部会計 (1口座) 10,000,000
当座預金	12,396,754	一般会計 (2口座) 12,396,754
郵便振替	320,813,775	一般会計 (1口座)
郵便定期	10,000,000	一般会計 (1口座)
3. 未収金	103,383,637	学会誌・論文掲載料他 25,525,371 図書出版 49,134,867 研究会年間購読 23,775,149 一般会計その他 4,734,450 支部会計 213,800
4. 商品	122,346,174	教科書 90,220,983 技術報告他 32,125,191
5. その他流動資産	21,005,741	仮払金 全国・部門大会 12,927,929 一般会計その他 8,077,812
流動資産合計	756,869,297	
II 固定資産		
1. 基本財産	20,000,000	定期預金 (1口座)
2. 特定資産	1,365,147,609	
退職給付引当預金	107,006,489	一般会計 (定期預金 1口座)
寄付金受入特定預金	8,783,447	一般会計 (普通預金 1口座)
OA更新積立預金	23,000,000	一般会計 (郵便振替)
記念事業積立預金	10,000,000	一般会計 (郵便振替)
D部門賞金資金	1,080,000	一般会計 (普通預金 1口座)
国際会議準備金	21,407,084	一般会計 (普通預金 1口座)
部門国際活動資金	3,225,583	一般会計 (普通預金 1口座)
編修活性化資金	5,778,500	一般会計 (郵便振替)
百周年記念資産	1,055,834,176	有価証券 (学術振興基金) 396,217,228 国債 (国際交流・学術振興) 280,224,000 土地・建物 (拡充整備資金) 46,362,948 信託預金 (学術・国際交流・拡充整備) 333,030,000
寄付金基金	93,383,210	有価証券 (桜井基金・賞金基金) 51,961,425 信託預金 (桜井基金・賞金基金) 41,421,785
支部会計基金	35,649,120	有価証券 35,649,120
3. その他固定資産	93,750,764	
信託預金	7,000,000	特別会計 (1口座)
什器備品	14,630,545	会員管理・サーバー他
ソフトウェア	39,264,767	投稿論文管理システム等
電話加入権	385,252	本部事務所
敷金・保証金	32,470,200	事務所借室
固定資産合計	1,478,898,373	
資産合計	2,235,767,670	
(負債の部)		
I 流動負債		
未払金	29,299,632	学会誌・論文誌 13,122,231 図書出版 9,136,861 研究調査他 3,848,037 管理費 2,392,503 未払消費税等 800,000
前受金	163,209,426	次年度会費 163,209,426
預り金	6,794,453	源泉税, 社会保険料 6,794,453
賞与引当金	11,500,000	
その他流動負債	15,314,378	全国大会 14,787,500 その他 526,878
流動負債合計	226,117,889	
II 固定負債		
預り保証金	2,220,000	特別会計・事務所
退職給付引当金	116,782,764	
固定負債合計	119,002,764	
負債合計	345,120,653	
正味財産	1,890,647,017	
負債及び正味財産合計	2,235,767,670	

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

#### (1) 有価証券の評価基準及び評価方法

1. 満期保有目的の債券……償却原価法（定額法）
2. その他の有価証券……期末日の市場価格に基づく時価法（売却原価は移動平均法により算定）

#### (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

個別法による原価法

#### (3) 固定資産の減価償却の方法

定額法

（会計処理の変更）

固定資産の減価償却方法について、平成19年度税制改正による法人税関係法令改正に伴い、当期より平成19年4月1日以降に取得した資産につき、改正後の法人税関係法令に定める方法に変更している。

なお、この変更による正味財産への影響は軽微である。

#### (4) 引当金の計上基準

1. 退職給付引当金は、役職員の退職給付に備えるため、退職一時金については法人負担期末自己都合退職要支給額、企業年金については年金財政計算における責任準備金の金額から年金資産の金額を控除した金額を計上している。
2. 賞与引当金  
職員に対する賞与の支給に備えるため、見込み支給額のうち当期に帰属する額を計上している。

#### (5) 消費税等の会計処理

税込方式

### 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

（単位：円）

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本財産・定期預金	20,000,000	0	0	20,000,000
小 計	20,000,000	0	0	20,000,000
特定資産				
退職給付引当預金	117,327,799	0	10,321,310	107,006,489
寄付金受入特定預金	8,444,786	5,099,000	4,760,339	8,783,447
OA更新積立預金	35,000,000	6,000,000	18,000,000	23,000,000
記念事業積立預金	10,000,000	0	0	10,000,000
D部門賞金資金	1,080,000	40,000	40,000	1,080,000
国際会議準備金	20,035,956	1,371,128	0	21,407,084
部門国際活動資金	0	3,225,583	0	3,225,583
編修活性化資金	0	5,778,500	0	5,778,500
百周年記念資産	1,204,223,584	0	148,389,408	1,055,834,176
寄付金基金	108,903,310	0	15,520,100	93,383,210
支部会計基金	45,992,010	0	10,342,890	35,649,120
小 計	1,551,007,445	21,514,211	207,374,047	1,365,147,609
合 計	1,571,007,445	21,514,211	207,374,047	1,385,147,609

### 3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
基本財産・定期預金	20,000,000	( 0)	(20,000,000)	
小 計	20,000,000	( 0)	(20,000,000)	
特定資産				
退職給付引当預金	107,006,489	( 0)	( 0)	(107,006,489)
寄付金受入特定預金	8,783,447	(8,783,447)	( 0)	( 0)
OA更新積立預金	23,000,000	( 0)	(23,000,000)	( 0)
記念事業積立預金	10,000,000	( 0)	(10,000,000)	( 0)
D部門賞金資金	1,080,000	(1,080,000)	( 0)	( 0)
国際会議準備金	21,407,084	( 0)	(21,407,084)	( 0)
部門国際活動資金	3,225,583	( 0)	(3,225,583)	( 0)
編修活性化資金	5,778,500	( 0)	(5,778,500)	( 0)
百周年記念資産	1,055,834,176	(1,055,610,176)	(224,000)	( 0)
寄付金基金	93,383,210	(93,383,210)	( 0)	( 0)
支部会計基金	35,649,120	(35,649,120)	( 0)	( 0)
小 計	1,365,147,609	(1,194,505,953)	(63,635,167)	(107,006,489)
合 計	1,385,147,609	(1,194,505,953)	(83,635,167)	(107,006,489)

### 4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
百周年記念資産(建物)	28,131,763	5,468,815	22,662,948
什器備品	47,060,409	32,429,864	14,630,545
合 計	75,192,172	37,898,679	37,293,493

### 5. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	帳簿価額	時 価	評価損益
第60回利付国債	280,224,000	285,124,000	4,900,000
合 計	280,224,000	285,124,000	4,900,000

### 6. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
科学研究費補助金	文部科学省	0	1,100,000	1,100,000	0	—
平成19年度電気学会高校生懸賞論文コンテスト	電気事業連合会	0	1,000,000	1,000,000	0	—
東海支部賛助金	賛助会員	0	1,205,000	1,205,000	0	—
埼玉支所協賛金	協賛会員	0	120,000	120,000	0	—
エネルギー・環境技術及び産業応用に関する特別講演会	(財)内田エネルギー科学振興財団	0	300,000	300,000	0	—
新潟支所研究発表会	長岡技術科学大学	0	200,000	200,000	0	—
寄付金						
平成17年度～平成19年度募集寄付金	電気学会会員	8,444,786	5,099,000	4,760,339	8,783,447	指定正味財産
D部門賞金資金	〃	1,080,000	40,000	40,000	1,080,000	〃
合 計		9,524,786	9,064,000	8,725,339	9,863,447	

## 7. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替	
目的達成による指定解除	4,800,339
減価償却費計上による振替額	506,372
合 計	5,306,711

## 8. 退職給付関係

### (1) 採用している退職給付制度の概要

確定給付型の制度として、企業年金制度及び退職一時金制度を役員員に対して設けている。

### (2) 退職給付債務及びその内訳

(単位：円)

① 退職給付債務	△ 248,436,284
② 年金資産	131,653,523
③ 退職給付引当金 (①+②)	△ 116,782,764

### (3) 退職給付費用に関する事項

(単位：円)

① 勤務費用	10,736,266
② 退職給付費用	10,736,266

### (4) 退職給付債務等の計算の基礎に関する事項

重要な会計方針に記載のとおりである。

2. 収支計算書

(1) 集約表

収支計算書集約表

平成19年4月1日から平成20年3月31日まで

(単位：円)

科目	一般会計	特別会計	支部会計	内部取引消去	合計
〔事業活動収支の部〕					
〔事業活動収入〕					
会費・入会金収入	291,970,208	0	0		291,970,208
事業収入	553,267,750	20,568,389	10,399,996	△2,487,733	581,748,402
寄付金・補助金等収入	6,139,000	0	29,138,000	△26,213,000	9,064,000
雑収入	6,704,420	0	1,024,441		7,728,861
他会計からの繰入金収入	18,908,893	0	0	△18,908,893	0
事業活動収入計	876,990,271	20,568,389	40,562,437	△47,609,626	890,511,471
〔事業活動支出〕					
事業費支出	714,209,639	4,875,615	23,348,320	△28,220,733	714,212,841
管理費支出	164,456,062	0	17,496,932	△480,000	181,472,994
他会計への繰入金支出	0	18,908,893	0	△18,908,893	0
事業活動支出計	878,665,701	23,784,508	40,845,252	△47,609,626	895,685,835
事業活動収支差額	△1,675,430	△3,216,119	△282,815	0	△5,174,364
〔投資活動収支の部〕					
〔投資活動収入〕					
特定資産取崩収入	33,121,649	0	0		33,121,649
その他固定資産売却収入	0	10,000,000	0		10,000,000
投資活動収入計	33,121,649	10,000,000	0		43,121,649
〔投資活動支出〕					
特定資産取得支出	21,514,211	0	0		21,514,211
その他固定資産取得支出	9,703,575	0	0		9,703,575
投資活動支出計	31,217,786	0	0		31,217,786
投資活動収支差額	1,903,863	10,000,000	0		11,903,863
当期収入計	910,111,920	30,568,389	40,562,437	△47,609,626	933,633,120
当期支出計	909,883,487	23,784,508	40,845,252	△47,609,626	926,903,621
当期収支差額	228,433	6,783,881	△282,815		6,729,499
前期繰越収支差額	330,096,954	49,468,852	33,609,929		413,175,735
次期繰越収支差額	330,325,387	56,252,733	33,327,114		419,905,234



## (2) 総括表

## 収支計算書総括表

平成19年4月1日から平成20年3月31日まで

(単位：円)

科目	一般会計	特別会計	支部会計	内部取引消去	合計
〔事業活動収支の部〕					
〔事業活動収入〕					
【会費・入会金収入】	( 291,970,208)	( 0)	( 0)		( 291,970,208)
正員会費収入	184,170,596	0	0		184,170,596
准員会費収入	1,569,968	0	0		1,569,968
学生会費収入	7,100,444	0	0		7,100,444
入会金収入	909,200	0	0		909,200
事業維持委員会費収入	98,220,000	0	0		98,220,000
【事業収入】	( 553,267,750)	( 20,568,389)	( 10,399,996)	( △ 2,487,733)	( 581,748,402)
学会誌収入	30,475,473	0	0		30,475,473
論文誌収入	148,939,381	0	0		148,939,381
図書収入	117,808,233	0	0	△ 1,707,733	116,100,500
全国大会収入	40,652,386	0	0		40,652,386
部門大会収入	45,382,900	0	0		45,382,900
研究調査収入	60,333,755	0	6,526,426		66,860,181
支部大会収入	0	0	2,976,000		2,976,000
セミナー・シンポジウム収入	82,187,358	0	897,570	△ 300,000	82,784,928
JABEE 事業収入	7,819,070	0	0		7,819,070
電気規格調査収入	13,128,909	0	0		13,128,909
賞金基金利息	0	40,647	0		40,647
桜井基金利息	0	1,245,443	0		1,245,443
国際交流基金利息	0	1,983,979	0		1,983,979
学術振興基金利息	0	12,085,441	0		12,085,441
拡充整備基金利息等	0	5,212,879	0		5,212,879
その他事業収入	6,540,285	0	0	△ 480,000	6,060,285
【寄付金・補助金等収入】	( 6,139,000)	( 0)	( 29,138,000)	( △ 26,213,000)	( 9,064,000)
補助金収入	1,000,000	0	2,925,000		3,925,000
寄付金収入	5,139,000	0	177,000	△ 177,000	5,139,000
交付金収入	0	0	26,036,000	△ 26,036,000	0
【雑収入】	( 6,704,420)	( 0)	( 1,024,441)		( 7,728,861)
基本財産利息収入	50,000	0	0		50,000
受取利息収入	266,054	0	66,131		332,185
その他収入	6,388,366	0	958,310		7,346,676
【他会計からの繰入金収入】	( 18,908,893)	( 0)	( 0)	( △ 18,908,893)	( 0)
他会計からの繰入金収入	18,908,893	0	0	△ 18,908,893	0
事業活動収入計	876,990,271	20,568,389	40,562,437	△ 47,609,626	890,511,471
〔事業活動支出〕					
【事業費支出】	( 714,209,639)	( 4,875,615)	( 23,348,320)	( △ 28,220,733)	( 714,212,841)
学会誌出版費	71,411,018	0	0		71,411,018
論文誌出版費	157,408,202	0	0		157,408,202
図書出版費	100,860,949	0	0		100,860,949
全国大会費	42,118,442	0	0		42,118,442
部門大会費	41,719,192	0	0		41,719,192
研究調査委員会費	75,100,065	0	13,194,515	△ 1,707,733	86,586,847
支部大会費	0	0	3,622,979		3,622,979
連合大会費	0	0	1,501,069		1,501,069
セミナー・シンポジウム費	83,141,944	0	4,052,688		87,194,632
JABEE 事業費	19,898,709	0	0		19,898,709
電気規格調査費	32,125,238	0	0		32,125,238
支部交付金	26,036,000	0	0	△ 26,036,000	0
部門費	15,996,660	0	0		15,996,660
部門活性化費	1,922,360	0	0		1,922,360
賞金費	10,326,750	0	977,069		11,303,819
集金費	18,827,434	0	0		18,827,434
国際会議交流補助支出	0	952,045	0	△ 300,000	652,045
学術振興表彰等助成金支出	0	1,001,748	0		1,001,748
拡充整備支出等	0	2,921,822	0		2,921,822
その他事業費	17,316,676	0	0	△ 177,000	17,139,676
【管理費支出】	( 164,456,062)	( 0)	( 17,496,932)	( △ 480,000)	( 181,472,994)
人件費	45,564,837	0	0		45,564,837
事務費	68,439,899	0	17,496,932	△ 480,000	85,456,831
事務所費	50,451,326	0	0		50,451,326
【他会計への繰入金支出】	( 0)	( 18,908,893)	( 0)	( △ 18,908,893)	( 0)
他会計への繰入金支出	0	18,908,893	0	△ 18,908,893	0
事業活動支出計	878,665,701	23,784,508	40,845,252	△ 47,609,626	895,685,835
事業活動収支差額	△ 1,675,430	△ 3,216,119	△ 282,815	0	△ 5,174,364
〔投資活動収支の部〕					
〔投資活動収入〕					
【特定資産取崩収入】	( 33,121,649)	( 0)	( 0)		( 33,121,649)
退職給付引当資産取崩収入	10,321,310	0	0		10,321,310
寄付金受入特定資産取崩収入	4,760,339	0	0		4,760,339
OA 更新積立資金取崩収入	18,000,000	0	0		18,000,000
D 部門賞金資金取崩収入	40,000	0	0		40,000
【その他固定資産売却収入】	( 0)	( 10,000,000)	( 0)		( 10,000,000)
信託預金売却収入	0	10,000,000	0		10,000,000
投資活動収入計	33,121,649	10,000,000	0		43,121,649
〔投資活動支出〕					
【特定資産取得支出】	( 21,514,211)	( 0)	( 0)		( 21,514,211)
寄付金受入特定資産取得支出	5,099,000	0	0		5,099,000
D 部門賞金資金取得支出	40,000	0	0		40,000
OA 更新積立資産取得支出	6,000,000	0	0		6,000,000
国際会議準備金取得支出	1,371,128	0	0		1,371,128
部門国際活動資金取得支出	3,225,583	0	0		3,225,583
編修活性化資金取得支出	5,778,500	0	0		5,778,500
【その他固定資産取得支出】	( 9,703,575)	( 0)	( 0)		( 9,703,575)
什器備品購入支出	3,316,005	0	0		3,316,005
ソフトウェア購入支出	6,387,570	0	0		6,387,570
投資活動支出計	31,217,786	0	0		31,217,786
投資活動収支差額	1,903,863	10,000,000	0		11,903,863
当期収支差額	228,433	6,783,881	△ 282,815		6,729,499
前期繰越収支差額	330,096,954	49,468,852	33,609,929		413,175,735
次期繰越収支差額	330,325,387	56,252,733	33,327,114		419,905,234

## (3) 一般会計

一般会計 収支計算書  
平成19年4月1日から平成20年3月31日まで

(単位：円)

科目	予算額	決算額	差異	備考
〔事業活動収支の部〕				
〔事業活動収入〕				
【会費・入金収入】	〔 283,646,000〕	〔 291,970,208〕	〔 △ 8,324,208〕	
正員会費収入	177,399,000	184,170,596	△ 6,771,596	
准員会費収入	1,072,000	1,569,968	△ 497,968	
学生会費収入	8,175,000	7,100,444	1,074,556	
入金収入	700,000	909,200	△ 209,200	
事業維持員会費収入	96,300,000	98,220,000	△ 1,920,000	
【事業収入】	〔 566,218,000〕	〔 553,267,750〕	〔 12,950,250〕	
学会誌収入	37,209,000	30,475,473	6,733,527	
論文誌収入	154,740,000	148,939,381	5,800,619	
図書収入	136,033,000	117,808,233	18,224,767	
全国大会収入	37,000,000	40,652,386	△ 3,652,386	
部門大会収入	39,800,000	45,382,900	△ 5,582,900	
研究調査収入	70,243,000	60,333,755	9,909,245	
セミナー・シンポジウム収入	59,708,000	82,187,358	△ 22,479,358	
JABEE 事業収入	16,150,000	7,819,070	8,330,930	
電気規格調査会収入	12,053,000	13,128,909	△ 1,075,909	
その他事業収入	3,282,000	6,540,285	△ 3,258,285	
【寄付金・補助金等収入】	〔 0〕	〔 6,139,000〕	〔 △ 6,139,000〕	
補助金収入	0	1,000,000	△ 1,000,000	
寄付金収入	0	5,139,000	△ 5,139,000	
【雑収入】	〔 7,240,000〕	〔 6,704,420〕	〔 535,580〕	
基本財産利息収入	0	50,000	△ 50,000	
受取利息収入	640,000	266,054	373,946	
その他収入	6,600,000	6,388,366	211,634	
【他会計からの繰入金収入】	〔 0〕	〔 18,908,893〕	〔 △ 18,908,893〕	
特別会計からの繰入金収入	0	18,908,893	△ 18,908,893	
事業活動収入計	857,104,000	876,990,271	△ 19,886,271	
〔事業活動支出〕				
【事業費支出】	〔 670,898,000〕	〔 714,209,639〕	〔 △ 43,311,639〕	
学会誌出版費	71,675,000	71,411,018	263,982	
論文誌出版費	157,751,000	157,408,202	342,798	
図書出版費	94,572,000	100,860,949	△ 6,288,949	
全国大会費	36,201,000	42,118,442	△ 5,917,442	
部門大会費	39,622,000	41,719,192	△ 2,097,192	
研究調査委員会費	77,839,000	75,100,065	2,738,935	
セミナー・シンポジウム費	70,693,000	83,141,944	△ 12,448,944	
JABEE 事業費	15,910,000	19,898,709	△ 3,988,709	
電気規格調査費	33,885,000	32,125,238	1,759,762	
支部交付金	26,046,000	26,036,000	10,000	
部門費	13,647,000	15,996,660	△ 2,349,660	
部門活性化費	6,559,000	1,922,360	4,636,640	
賞金費	9,010,000	10,326,750	△ 1,316,750	
集金費	14,800,000	18,827,434	△ 4,027,434	
その他事業費	2,688,000	17,316,676	△ 14,628,676	
【管理費支出】	〔 180,570,000〕	〔 164,456,062〕	〔 16,113,938〕	
人件費	71,866,000	45,564,837	26,301,163	
事務費	57,804,000	68,439,899	△ 10,635,899	
事務所費	50,900,000	50,451,326	448,674	
事業活動支出計	851,468,000	878,665,701	△ 27,197,701	
事業活動収支差額	5,636,000	△ 1,675,430	7,311,430	
〔投資活動収支の部〕				
〔投資活動収入〕				
【特定資産取崩収入】	〔 9,560,000〕	〔 33,121,649〕	〔 △ 23,561,649〕	
退職給付引当資産取崩収入	9,520,000	10,321,310	△ 801,310	
寄付金受入特定資産取崩収入	0	4,760,339	△ 4,760,339	
OA 更新積立資金取崩収入	0	18,000,000	△ 18,000,000	
D 部門賞金資金取崩収入	40,000	40,000	0	
投資活動収入計	9,560,000	33,121,649	△ 23,561,649	
〔投資活動支出〕				
【特定資産取得支出】	〔 7,000,000〕	〔 21,514,211〕	〔 △ 14,514,211〕	
退職給付引当資産取得支出	2,000,000	0	2,000,000	
寄付金受入特定資産取得支出	0	5,099,000	△ 5,099,000	
D 部門賞金資金取得支出	0	40,000	△ 40,000	
OA 更新積立資産取得支出	5,000,000	6,000,000	△ 1,000,000	
国際会議準備金取得支出	0	1,371,128	△ 1,371,128	
部門国際活動資金取得支出	0	3,225,583	△ 3,225,583	
編修活性化資金取得支出	0	5,778,500	△ 5,778,500	
【その他固定資産取得支出】	〔 3,045,000〕	〔 9,703,575〕	〔 △ 6,658,575〕	
什器備品購入支出	3,045,000	3,316,005	△ 271,005	
ソフトウェア購入支出	0	6,387,570	△ 6,387,570	
投資活動支出計	10,045,000	31,217,786	△ 21,172,786	
投資活動収支差額	△ 485,000	1,903,863	△ 2,388,863	
〔予備費支出〕				
予備費支出	5,000,000	0	5,000,000	
当期収支差額	151,000	228,433	△ 77,433	
前期繰越収支差額	330,096,954	330,096,954	0	
次期繰越収支差額	330,247,954	330,325,387	△ 77,433	

## (4) 特別会計

特別会計収支計算書  
平成19年4月1日から平成20年3月31日まで

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	差 異	備 考
〔事業活動収支の部〕				
〔事業活動収入〕				
【事業収入】	[ 18,975,000]	[ 20,568,389]	[ △ 1,593,389]	
賞金基金利息	75,000	40,647	34,353	
桜井基金利息	1,000,000	1,245,443	△ 245,443	
国際交流基金利息	1,900,000	1,983,979	△ 83,979	
学術振興基金利息	11,000,000	12,085,441	△ 1,085,441	
拡充整備資金利息等	5,000,000	5,212,879	△ 212,879	
事業活動収入計	18,975,000	20,568,389	△ 1,593,389	
〔事業活動支出〕				
【事業費支出】	[ 10,500,000]	[ 4,875,615]	[ 5,624,385]	
桜井基金（海外派遣）補助支出	1,000,000	0	1,000,000	
国際会議交流補助金支出	1,000,000	952,045	47,955	
学術振興表彰等助成金支出	6,000,000	1,001,748	4,998,252	
拡充整備支出等	2,500,000	2,921,822	△ 421,822	
【他会計への繰入金支出】	[ 0]	[ 18,908,893]	[ △ 18,908,893]	
他会計への繰入金支出	0	18,908,893	△ 18,908,893	
事業活動支出計	10,500,000	23,784,508	△ 13,284,508	
事業活動収支差額	8,475,000	△ 3,216,119	11,691,119	
〔投資活動収支の部〕				
〔投資活動収入〕				
【その他固定資産売却収入】				
信託預金売却収入	0	10,000,000	△ 10,000,000	
投資活動収入計	0	10,000,000	△ 10,000,000	
投資活動収支差額	0	10,000,000	△ 10,000,000	
当期収支差額	8,475,000	6,783,881	1,691,119	
前期繰越収支差額	49,468,852	49,468,852	0	
次期繰越収支差額	57,943,852	56,252,733	1,691,119	

(5) 支部会計

支部会計 収支計算書  
平成19年4月1日より平成20年3月31日まで

(単位：円)

科 目	全支部合計										支部別実績				
	予算額 (A)	決算額 (B)	差異 (A-B)	北海道	東北	東京	北陸	東海	関西	中国	四国	九州			
I 事業活動収支の部															
1 事業活動収入															
①事業収入	9,892,000	10,399,996	△497,996	20,938	208,770	6,128,625	24,000	679,600	2,472,135	62,795	3,000	260,133			
研究調査収入	6,749,000	6,526,426	△222,574	20,938	208,770	3,262,625	24,000	679,600	1,862,975	314,385	3,000	150,133			
支部大会収入	2,673,000	2,976,000	△303,000	0	0	2,866,000	0	0	0	0	0	110,000			
セミナー・シンポジウム収入	480,000	897,570	△417,570	0	0	0	0	0	609,160	288,410	0	0			
②交付金・受取補助金収入	28,196,000	29,138,000	△942,000	1,440,000	1,876,000	6,247,000	1,580,000	5,983,000	5,884,000	1,808,000	1,442,000	2,878,000			
受取補助金収入	2,150,000	2,925,000	△775,000	0	0	1,220,000	0	1,205,000	500,000	0	0	0			
受取寄付金収入	0	177,000	△177,000	0	0	177,000	0	0	0	0	0	0			
交付金収入	26,046,000	26,036,000	10,000	1,440,000	1,876,000	4,850,000	1,580,000	4,778,000	5,384,000	1,808,000	1,442,000	2,878,000			
③雑収入	965,000	1,024,441	△59,441	2,452	3,049	39,120	73,364	7,480	500,298	383,346	2,375	3,047			
受取利息収入	2,000	66,131	△64,131	2,452	3,049	32,370	1,364	7,480	5,748	8,246	2,375	3,047			
その他収入	963,000	958,310	4,690	0	0	6,750	72,000	0	494,460	385,100	0	0			
2. 事業活動収支計	39,063,000	40,562,437	△1,499,437	1,463,330	2,087,819	12,414,745	1,677,364	6,670,080	8,856,343	2,804,141	1,447,375	3,141,180			
①事業費支出	21,755,000	23,348,320	△1,593,320	833,894	1,437,815	9,263,664	1,151,772	3,373,347	4,077,706	1,553,641	455,212	1,201,269			
研究調査会費	11,293,000	13,194,515	△1,961,515	647,150	1,104,238	4,521,114	577,450	1,135,406	3,211,303	1,154,038	242,286	601,510			
支部大会費	3,270,000	3,622,979	△352,979	0	134,040	3,244,747	0	0	0	0	0	244,192			
連合大会費	1,864,000	1,501,069	462,931	100,000	84,632	84,632	180,000	590,994	67,380	149,963	128,080	200,000			
セミナー・シンポジウム費	4,221,000	4,052,688	168,312	0	50,000	1,192,367	358,706	1,570,607	654,428	186,580	0	40,000			
賞金・表彰費	1,067,000	977,069	89,931	86,744	64,885	305,436	35,616	76,340	144,556	63,040	84,846	115,567			
②管理費支出	19,149,000	17,496,932	1,652,068	670,165	646,771	2,650,776	424,972	3,670,128	5,960,235	640,398	810,717	2,022,770			
事務委託費	6,032,000	6,003,548	28,452	0	510,000	0	0	1,711,680	3,781,868	0	0	0			
その他管理費	13,117,000	11,493,384	1,623,616	670,165	136,771	2,650,776	424,972	1,968,448	2,178,367	640,398	810,717	2,022,770			
事業活動収支計	40,304,000	40,845,252	58,748	1,504,059	2,084,586	11,914,440	1,576,744	7,043,475	10,037,941	2,194,039	1,265,929	3,224,039			
事業活動収支差額	△1,841,000	△282,815	△1,558,185	△40,669	3,233	500,305	100,620	△373,395	△1,181,598	610,102	181,446	△82,859			
予備費支出	317,000	0	317,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
予備費支出	317,000	0	317,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
当期収支差額	△2,158,000	△282,815	△1,875,185	△40,669	3,233	500,305	100,620	△373,395	△1,181,598	610,102	181,446	△82,859			
前期繰越収支差額	33,609,929	33,609,929	0	1,173,240	1,710,588	16,383,245	478,791	4,827,298	2,590,846	3,775,578	1,163,165	1,507,168			
次期繰越収支差額	31,451,929	33,327,114	△1,875,185	1,132,571	1,713,831	16,883,550	579,411	4,453,903	1,409,248	4,385,680	1,344,611	1,424,309			

収支計算書に対する注記

1. 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収金、その他流動資産、未払金、前受金、預り金及びその他流動負債を含めている。  
 なお、前期末及び当期末残高は、下表3に記載するとおりである。

2. 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(1) 一般会計

(単位：円)

科目	前期末残高	当期末残高
現金預金	446,605,526	420,767,698
未収金	110,550,035	103,169,837
その他流動資産	21,442,084	21,005,741
合計	578,597,645	544,943,276
未払金	36,725,169	29,299,632
前受金	188,649,634	163,209,426
預り金	6,683,522	6,794,453
その他流動負債	16,442,366	15,314,378
合計	248,500,691	214,617,889
次期繰越収支差額	330,096,954	330,325,387

(2) 特別会計

(単位：円)

科目	前期末残高	当期末残高
現金預金	49,468,852	56,252,733
合計	49,468,852	56,252,733
次期繰越収支差額	49,468,852	56,252,733

(3) 支部会計

科目	全支部合計		北海道		東北		東京		北陸	
	前期末残高	当期末残高	前期末残高	当期末残高	前期末残高	当期末残高	前期末残高	当期末残高	前期末残高	当期末残高
現金預金	32,616,720	33,113,314	1,173,240	1,132,571	1,718,153	1,713,831	16,395,045	16,883,550	478,791	579,411
未収金	30,700	213,800	0	0	0	0	16,700	0	0	0
その他流動資産	1,000,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	33,647,420	33,327,114	1,173,240	1,132,571	1,718,153	1,713,831	16,411,745	16,883,550	478,791	579,411
前受金	28,500	0	0	0	0	0	28,500	0	0	0
預り金	8,991	0	0	0	7,555	0	0	0	0	0
合計	37,491	0	0	0	7,555	0	28,500	0	0	0
次期繰越収支差額	33,609,929	33,327,114	1,173,240	1,132,571	1,710,598	1,713,831	16,383,245	16,883,550	478,791	579,411

科目	東海		関西		中国		四国		九州	
	前期末残高	当期末残高	前期末残高	当期末残高	前期末残高	当期末残高	前期末残高	当期末残高	前期末残高	当期末残高
現金預金	3,828,734	4,453,903	2,576,846	1,195,448	3,775,578	4,385,680	1,163,165	1,344,611	1,507,168	1,424,309
未収金	0	0	14,000	213,800	0	0	0	0	0	0
その他流動資産	1,000,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	4,828,734	4,453,903	2,590,846	1,409,248	3,775,578	4,385,680	1,163,165	1,344,611	1,507,168	1,424,309
前受金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
預り金	1,436	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	1,436	0	0	0	0	0	0	0	0	0
次期繰越収支差額	4,827,298	4,453,903	2,590,846	1,409,248	3,775,578	4,385,680	1,163,165	1,344,611	1,507,168	1,424,309